

# <資料編>



## 関係団体等の取組報告事例

表Ⅲ 関係団体報告一覧

資料番号	事業名	取組実施者、連携団体等	清らかな流れ	豊かな流れ	安全な流れ	豊かな生態系	流域区分		
							北上	鳴瀬	名取
1	水生生物による簡易水質調査	国土交通省東北地方整備局北上川下流河川事務所	○			○	○		
2	月浜沢川調査隊	石巻市、NPO法人海の自然史研究所	○			○	○		
3	クリーンアップ湖沼群清掃活動	釜米市環境市民会議、NPO法人伊豆沼・長沼水環境ネットワーク、佐沼ロータリークラブ、平沼沼水・いきもの保全隊ほか	○			○	○		
4	江合川・鳴瀬川堤防除草作業委託【江合川地区】	大崎市、国土交通省北上川下流河川事務所、大崎市古川水辺プラザ管理運営協議会	○				○		
5	環境美化活動	日本製紙株式会社 石巻工場	○				○		
6	北上川の上下流を結ぶ緑の再生活動	NPO法人環境生態工学研究所、NPO法人りあすの森、宮城県仙台二華中学校・高等学校、(有)熊谷産業、岩手県北部地区郵便局長会、東北工業大学環境サークルたんぼぼ及び山田一裕研究室	○	○		○	○		
7	江合川・鳴瀬川堤防除草作業委託【鳴瀬川地区】	大崎市、国土交通省北上川下流河川事務所、下伊場野水辺の楽校運営協議会	○			○		○	
8	河川清掃	富谷市河川愛護会	○			○		○	
9	しちがはまクリーンサポートプログラム、巡回監視・回収	七ヶ浜町、ボランティア26団体	○					○	
10	ふゆみずたんぼでの環境保全型農業の実施	株式会社一ノ蔵	○					○	
11	地域交流「めだかの学校びおと〜ぶ」での田植え・稲刈り体験学習	NPO法人石母田ふる里保全会、加美町、宮崎小学校	○		○	○		○	
12	水生生物による簡易水質調査	国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所	○			○			○
13	広瀬川1万人プロジェクト(一斉清掃)	広瀬川1万人プロジェクト実行委員会及び加入地元企業、国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所、宮城県、名取市、仙台市 ほか	○						○
14	青下の社プロジェクト	仙台市、青下の社プロジェクト協力企業	○			○			○
15	水源の森活動、工場周辺清掃活動、防風林育樹活動	キリンビール株式会社仙台工場、宮城森の会、日本森林林業振興会	○			○			○
16	広瀬川1万人プロジェクト 流域一斉清掃	NPO法人水・環境ネット東北、広瀬川1万人プロジェクト実行委員会	○						○
17	貞山運河の利活用による新浜の復興まちづくり	NPO法人水・環境ネット東北、新浜町内会、貞山運河倶楽部、東北学院大学(平吹ゼミ、菊池ゼミ)	○						○
18	増田川の清掃活動	キラキラバルク増田西	○						○
19	水質汚濁対策連絡協議会による活動	北上川水系、江合川及び鳴瀬川水系水質汚濁対策連絡協議会	○				○	○	
20	水質汚濁対策連絡協議会による活動	名取川水系水質汚濁対策連絡協議会	○						○
21	震災で消滅した松島湾の藻場再生活動	NPO法人環境生態工学研究所、松島町、松島高校、宮城県漁業協同組合松島支所	○	○		○	○	○	
22	日本型直接支払交付金(うち環境保全型農業直接支払交付金)	環境保全型農業実践グループ等	○			○	○	○	○
23	みやぎスマイルリバー・プログラム	スマイルサポーター認定団体、関係市町村	○				○	○	○
24	甦る水環境みやぎ(宮城県生活排水処理基本構想)	宮城県土木部都市計画課、関係市町村、整備済区域に居住する県民	○				○		
25	甦る水環境みやぎ(宮城県生活排水処理基本構想)	宮城県土木部都市計画課、関係市町村、整備済区域に居住する県民	○					○	
26	甦る水環境みやぎ(宮城県生活排水処理基本構想)	宮城県土木部都市計画課、関係市町村、整備済区域に居住する県民	○						○
27	北上川流域における森林づくり(森林環境保全整備事業等)	林野庁東北森林管理局宮城北部森林管理署		○		○	○		
28	野蒜築港の研究、伝承、遺産保護、地域の活性化	野蒜築港ファンクラブ、「未来につなぐ奥松島のたから」再生・活用実行委員会		○					○
29	鳴瀬川流域における森林づくり(森林環境保全整備事業等)	林野庁東北森林管理局宮城北部森林管理署		○		○	○		
30	広瀬川自然体験学習(親水イベント)	仙台市		○		○			○
31	森林づくりのための森林環境教育・木育体験、災害復旧箇所の植樹活動	林野庁東北森林管理局宮城北部森林管理署、大原小学校、NPO及び一般企業 ほか		○		○	○	○	
32	北上川水系水辺現地調査(陸上昆虫類等)	国土交通省東北地方整備局北上川下流河川事務所				○	○		
33	フィールドミュージアム事業	フィールドミュージアム運営協議会、石巻市、南三陸町、特定非営利活動法人海の自然史研究会				○	○		
34	伊豆沼・内沼における外来魚低密度管理を目指した捕獲等業務	環境省東北地方環境事務所、公益財団法人宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団(請負事業)				○	○		
35	伊豆沼・内沼自然再生事業	宮城県環境生活部自然保護課、伊豆沼・内沼自然再生協議会				○	○		
36	「田んぼの学校」(施設見学・稲作体験)	石巻地区管理体整備推進協議会、石巻市立北上小学校、北上川沿岸土地改良区、石巻市、宮城県東部地方振興事務所、北上地区保全会				○	○	○	

資料番号	事業名	取組実施者、連携団体等	清らかな流れ	豊かな流れ	安全な流れ	豊かな生態系	流域区分		
							北上	鳴瀬	名取
37	田んぼの学校(生き物調査・水質調査)	宮城県東部地方振興事務所登米地域事務所、登米市立東郷小学校、追川沿岸土地改良区、裏大岳ふる里守り隊				○	○		
38	東日本大震災からの復興と海岸林の再生	林野庁東北森林管理局宮城北部森林管理署、NPO及び一般企業 ほか			○	○		○	
39	鳴瀬川水系水辺現地調査(両生類・爬虫類・哺乳類)	国土交通省東北地方整備局北上川下流河川事務所				○		○	
40	ため池の生態系保全と復元	NPO法人シナイモツゴ郷の会、大崎市、東北大学、シナイモツゴ郷の米づくり手の会、全国ブラックバス防除市民ネットワーク、宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団、大崎市立鹿島台小学校、東松島市立鳴瀬桜華小学校、美里町立小牛田小学校、石巻市立石巻開北小学校				○		○	
41	「田んぼの学校」(生き物調査)	東松島地区管理体制整備推進協議会、東松島市立鳴瀬桜華小学校、宮城県東部地方振興事務所、東松島市、鳴瀬土地改良区、河南矢本土地改良区				○		○	
42	持続可能なみやぎの漁場環境づくり推進事業(鳴瀬川における魚類相調査)	宮城県水産技術総合センター内水面水産試験場、鳴瀬吉田川漁業協同組合				○		○	
43	名取川頭首工魚類等調査	農林水産省東北農政局阿武隈土地改良調査管理事務所				○			○
44	協定締結による国民参加の森林づくり	林野庁東北森林管理局仙台森林管理署、民間団体				○			○
45	名取川水系水辺現地調査(河川環境基図)	国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所				○			○
46	幸町南小学校生き物調査	宮城県仙台地方振興事務所、倉内・大針地区農村地域活性化委員会、水土里ネット大倉川、仙台市農林土木課、仙台市立幸町南小学校				○			○
47	持続可能なみやぎの漁場環境づくり推進事業(広瀬川における天然アユの遡上調査)	宮城県水産技術総合センター内水面水産試験場、広瀬名取川漁業協同組合				○			○
48	おおさき生きものクラブ	おおさき生きものクラブ、NPO法人エコ/バル化女沼、NPO法人蕪栗ぬまっくらぶ、NPO法人田んぼ、NPO法人シナイモツゴ郷の会、NPO法人鬼首山学校協議会、大崎自然界部、Social Academy 寺子屋、大崎市				○	○	○	
49	みやぎの里山林協働再生支援事業	宮城県環境生活部自然保護課、森林所有者、企業及び団体、NPO法人宮城県森林インストラクター協会 ほか				○	○	○	
50	百万本植樹事業	宮城県環境生活部自然保護課				○	○	○	○
51	みんなの森林づくりプロジェクト推進事業	宮城県水産林政部林業振興課、地域団体等23団体				○	○	○	○

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	国土交通省 東北地方整備局 北上川下流河川事務所
対象流域	<b>北上川流域</b> ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	水生生物による簡易水質調査
取組の目的	水生生物を調べることで、水質状況を評価しながら河川愛護の認識を深めてもらう。
実施場所	北上川水系 江合川
事業期間	令和2年9月
取組の概要	<p>【令和2年度の主な取組】</p> <p>9月8日、大崎市立東大崎小学校の生徒が、水生生物による簡易水質調査を実施。                  ※新型コロナウイルス感染症対策のため、内容を簡略化して実施</p>
連携団体等	
<p>【取組状況の結果・写真・図表等】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>北上川水系旧北上川支川江合川(R2.9.8)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>北上川水系旧北上川支川江合川(R2.9.8)</p> </div> </div>	
取組の点検	河川の水質をBOD等の数値だけでなく、多様な視点で評価することが求められているため、今後も調査を継続する。
今後の取組目標	本調査を継続することで、子供たち等を通して河川愛護の啓発も図っていく。

報告団体等

国土交通省東北地方整備局

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	石巻市生活環境部環境課	
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域	
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系	
活動事業名	月浜沢川調査隊	
取組の目的	水生生物の生息状況の調査により、外来生物の把握や水質汚濁状況を確認するとともに、ゴミ拾いの実施により環境保全・環境美化意識の向上を図ることを目的とする。	
実施場所	月浜沢川(新北上川支流)	
事業期間	令和2年8月29日	
取組の概要	<p>【令和2年度の主な取組】</p> <p>下流部・中流部・上流部の3地点ごとに水生生物を採取し、生息状況の調査を実施した。3地点における生息状況を比較することで水質汚濁状況を調査し、調査終了後は採取生物を放流した。また、外来生物の生息状況の調査及び講演により外来生物の影響について学んだ。最後に、河川のゴミ拾いを実施し、水辺の美化活動を実施した。</p>	
連携団体等	NPO法人海の自然史研究所	
【取組状況の結果・写真・図表等】		
		
	水生生物の採取①	水生生物の採取②
		
	採取した水生生物の観察	河川ゴミの状況
		
	水生生物の調査(上流部)	講師による外来生物についての講演
取組の点検	下流部では海の生き物と川の生き物の両方が見られ、ルーアやビニールなどのゴミも多く見つけた。中流部では川に生息する生き物が多くみられ、特にエビなどが多く生息していた。上流部まで行くと水生昆虫が見られ、ヘビトンボの幼虫やゲンゴロウなどが見つけた。	
今後の取組目標	今後も継続的に活動していく。	

報告団体等

石巻市





## 流域水循環計画取組状況

団体名称	登米市環境市民会議
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	クリーンアップ湖沼群清掃活動
取組の目的	長沼, 長沼川, 平筒沼における環境美化活動
実施場所	登米市迫町 長沼・長沼川, 米山町 平筒沼
事業期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日
取組の概要	<p>【令和2年度の主な取組】</p> <p>登米市の重要な湖沼である長沼や平筒沼などの, 豊かな自然環境の保全と環境美化のため清掃活動を実施。</p>
連携団体等	NPO法人伊豆沼・長沼水環境ネットワーク, 佐沼ロータリークラブ, 平筒沼水・いきもの保全隊等
【取組状況の結果・写真・図表等】	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>長沼周辺や隣接する公園の清掃活動の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>長沼川周辺の清掃活動の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>漂流・漂着ごみ撤去の様子</p> </div> </div>	
取組の点検	清掃活動参加者:計 177人 ゴミ収集量:計 約175kg
今後の取組目標	今後も継続的に環境美化活動を行っていく。

報告団体等

登米市市民生活部環境課

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	大崎市(建設課)
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	江合川・鳴瀬川堤防除草作業委託【江合川地区】
取組の目的	江合川の堤防に繁茂した草を除草し、堤防の保全、河川巡視による障害除去及び施設(江合川河川公園・古川ふれあい広場)の環境維持に寄与する。
実施場所	江合川 大崎市古川瀧尻地区外(江合川及び新江合川)
事業期間	令和2年5月～11月
取組の概要	<p>【令和2年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・機械除草 254,000㎡</li> <li>・集草処分 254,000㎡</li> <li>・散在塵芥処理 508,000㎡</li> <li>・河川愛護活動</li> </ul>
連携団体等	国土交通省北上川下流河川事務所, 大崎市古川水辺プラザ管理運営協議会
<p>【取組状況の結果・写真・図表等】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>江合川地区 堤防除草作業の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>集草作業の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>江合川 堤防のごみ拾い</p> </div> </div> <p>小まめな除草作業によって害虫の発生が抑制される事により、近隣の農地への防虫対策を図り稲等の育成を促している。また、誰もが気軽に川辺散策できる空間を維持し、施設(江合川河川公園・古川ふれあい広場)の環境維持に努めている。</p>	
取組の点検	河川堤防及び施設周辺の除草等を実施しているが、特に問題無く取り組まれている。
今後の取組目標	今後も継続して、誰もが安心して利用できる施設の維持管理をしていくよう事業を実施する。

報告団体等

大崎市

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	日本製紙株式会社 石巻工場
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	環境美化活動
取組の目的	周辺地域の美化
実施場所	石巻工場および雲雀野発電所周辺(石巻湾周辺)
事業期間	令和2年6月24日
取組の概要	<p>【令和2年度の主な取組】</p> <p>石巻工場および雲雀野発電所周辺の清掃を行った。          (新型コロナウイルス感染症対策として、例年よりも参加人数を減らして清掃エリアを狭めた上でソーシャルディスタンスを保ちながら実施した)</p>
連携団体等	—
<p>【取組状況の結果・写真・図表等】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>(工場正門)</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>(工場東側)</p>  </div> </div>	
取組の点検	空き缶, ペットボトル等の投棄されたゴミが見受けられた。
今後の取組目標	今後も継続して環境美化活動を行う。

報告団体等

日本製紙株式会社 石巻工場

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	特定非営利活動法人 環境生態工学研究所
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	北上川の上下流を結ぶ緑の再生活動
取組の目的	北上川上流域の旧松尾鉦山跡地の育樹と、被災した河口域ヨシ原の再生活動
実施場所	上流域:岩手県八幡平市, 下流域:石巻市北上町
事業期間	旧松尾鉦山跡地での育樹活動: 令和2年9月26日, 10月2日 河口域ヨシ原の再生活動: 令和3年2月27日(ヨシ刈り体験会), ヨシ株移植活動は中止
取組の概要	【令和2年度の主な取組】 1) 岩手県八幡平市・旧松尾鉦山跡地の育樹活動: 三陸沿岸域で発生した水産廃棄物を土壌改良資材として活用し10年間植樹してきた苗のうち, 2日間で1680本の剪定・追肥, 320本の補植を延べ381人で実施した。 2) 北上川河口域の被災したヨシ原の再生活動: ヨシが生えなくなった湿地に対するヨシ株の移植活動(コロナ禍で中止)。冬季には, 環境意識啓発のためのヨシ刈り体験会を一般募集せず, 関係団体会員のみで実施し, 17人の参加者を得た。
連携団体等	NPO りあすの森, 宮城県仙台二華中学校・高等学校, (有)熊谷産業, 岩手県北部地区郵便局長会, 東北工業大学環境サークルたんぼぼ及び山田一裕研究室
【取組状況の結果・写真・図表等】	
	
<p style="text-align: center;">旧松尾鉦山跡地での育樹活動(2020年9月26日, 10月2日)</p> <p style="text-align: center;">北上川河口ヨシ原でのヨシ刈り体験会(2021年2月27日)</p>	
取組の点検	外部助成金を得ながら活動しているが, 単年度での資金なので継続させることが不安
今後の取組目標	NPO活動の担い手不足解消のため, 平成26年度から大学生のサークル(ボランティア)と協働していけるよう企画しており, 環境活動分野の人材育成にも注力したい。

報告団体等 特定非営利活動法人 環境生態工学研究所



## 流域水循環計画取組状況

団体名称	大崎市(松山総合支所 地域振興課)		
対象流域	北上川流域	・ <b>鳴瀬川流域</b> ・	名取川流域
取組分類	<b>清らかな流れ</b>	・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・	<b>豊かな生態系</b>
活動事業名	江合川・鳴瀬川堤防除草作業委託【鳴瀬川地区】		
取組の目的	鳴瀬川の堤防及び隣接施設「下伊場野水辺の楽校親水公園」に繁茂した草を除草し、堤防の保全、河川巡視の障害除去及び地域の環境維持に寄与する。		
実施場所	鳴瀬川 大崎市下伊場野地区		
事業期間	平成11年度～		
取組の概要	<p>【令和2年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・機械除草 22,300㎡</li> <li>・集草処分 22,300㎡</li> <li>・散在塵芥処理 22,300㎡</li> <li>・河川愛護活動</li> </ul>		
連携団体等	国土交通省北上川下流河川事務所, 下伊場野水辺の楽校運営協議会		
【取組状況の結果・写真・図表等】			
			
<p>除草作業の様子</p>		<p>除草完了</p>	
<p>小まめな除草作業によって害獣・害虫の発生が抑制される事により、子どもたちが安心して自然学習を体験でき、誰もが気軽に川辺散策できる空間が維持されている。</p> <p>また、隣接小学校の授業の一環として、水質調査・水生生物調査・カヌー体験等が行われたりもしている。</p>			
取組の点検	河川敷・堤体のパトロールを随時実施しているが、特に問題無く取り組まれている。		
今後の取組目標	今後も継続して、誰もが安心して利用できる施設の維持管理をしていくよう事業を実施する。		

報告団体等

大崎市

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	富谷市河川愛護会	
対象流域	北上川流域	・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ	・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	河川清掃	
取組の目的	河川流域の除草・清掃活動を助成することで河川の衛生環境を維持する。	
実施場所	河川流域	
事業期間	令和2年6月28日～令和2年11月29日	
取組の概要	<p>【令和2年度の主な取組】</p> <p>市内を流れている竹林川, 宮床川, 西川, 明石川流域に繁茂している雑草を除草し, 河川流域の衛生環境維持に努める。</p>	
連携団体等		
	<p>【取組状況の結果・写真・図表等】</p> <p>令和2年6月28日～令和2年11月29日 竹林川, 宮床川, 西川, 明石川, 穀田川, 荻又川, 各河川流域雑草</p> <p>河川除草面積(兩岸) 16,700㎡ 延べ参加人数 246名</p>	
取組の点検		
今後の取組目標		

報告団体等

富谷市



## 流域水循環計画取組状況

団体名称	七ヶ浜町		
対象流域	北上川流域	・ <b>鳴瀬川流域</b> ・	名取川流域
取組分類	<b>清らかな流れ</b>	・ 豊かな流れ	・ 安全な流れ
活動事業名	①しちがはまクリーンサポートプログラム ②巡回監視・回収		
取組の目的	町内海岸の良好な景観を保ち、七ヶ浜町の魅力を創出する。		
実施場所	①②とも町内各海岸及び付近一帯		
事業期間	①②とも7・8月を中心として通年		
取組の概要	<p>【令和2年度の主な取組】</p> <p>①しちがはまクリーンサポートプログラムには令和2年度末時点で26団体の登録があり、延べ約300名による計14回の清掃活動の結果、ゴミ袋74袋分を回収処分している。</p>		
連携団体等	ボランティア団体		
<p>【取組状況の結果・写真・図表等】</p> <p>■収集したゴミの写真</p>			
   			
取組の点検	海浜利用者によるゴミの放置が依然として目立ち、また大量のタイヤや竹なども漂着している。ボランティアの継続的な海浜清掃のほか、ゴミの持ち帰り等の周知徹底も求められている。		
今後の取組目標	海浜利用者のゴミ持ち帰りの意識を高める。		

報告団体等

七ヶ浜町

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	株式会社 一ノ蔵
対象流域	北上川流域 ・ <b>鳴瀬川流域</b> ・ 名取川流域
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	ふゆみずたんぼでの環境保全型農業の実施
取組の目的	農薬や化学肥料に極力頼らない酒米栽培方法の確立
実施場所	一ノ蔵圃場
事業期間	通年
取組の概要	<p>【令和2年度の主な取組】</p> <p>①環境保全型の酒米栽培(ササニシキ)                  ②鳴瀬川からの用水によるふゆみずたんぼの実施                  ③生き物調査実施</p>
連携団体等	
【取組状況の結果・写真・図表等】	
  	
取組の点検	活動を広め、多くの仲間を増やす活動にする。
今後の取組目標	持続発展的な活動の継続環境保全米による酒米作りを発信していく。

報告団体等



株式会社 一ノ蔵

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	特定非営利活動法人 石母田ふる里保全会
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	地域交流「めだかの学校びおと〜ぷ」での田植え・稲刈り体験学習(宮崎小学校)
取組の目的	鳴瀬川の生態系を小学生に体験することを目的とする
実施場所	鳴瀬川沿岸 加美町宮崎字新町二番
事業期間	令和2年5月26日(田植え), 令和2年10月1日(稲刈り)
取組の概要	<p>【令和2年度の主な取組】</p> <p>田んぼの適切な維持は、健全な水循環(清らかな流れ, 安全な流れ, 豊かな生態系)の保全が重要であり、自然と触れ合う中で身近に感じられるよう小学生に田植え及び稲刈りの農業体験学習を実施している。毎年、報道関係者が取材に来て、新聞に掲載されている。</p>
連携団体等	加美町役場農林課, NPO法人石母田ふる里保全会
<p>【取組状況の結果・写真・図表等】</p> <p><b>【田植え】</b></p>    <p><b>【稲刈り】</b></p>   	
取組の点検	鳴瀬川の活動地域で田植え及び稲刈りを実施している。
今後の取組目標	毎年、小学生に田植え及び稲刈りの農業体験学習を実施する。原始時代の石器(黒曜石)での稲刈り等、様々な道具を活用しての農作業体験を実施するとともに、生き物調査等により、鳴瀬川の水環境に対する理解と関心を高める。

報告団体等 特定非営利活動法人 石母田ふる里保全会

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ <b>名取川流域</b>
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	水生生物による簡易水質調査
取組の目的	水生生物を調べることで、水質状況を評価しながら河川愛護の認識を深めてもらう。
実施場所	広瀬川
事業期間	令和2年8月
取組の概要	<p>【令和2年度の主な取組】</p> <p>8月4日、仙台市立八木山中学校の生徒が、水生生物による簡易水質調査を実施。</p>
連携団体等	
<p>【取組状況の結果・写真・図表等】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;">  <p>名取川水系広瀬川(R2.8.4)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>名取川水系広瀬川(R2.8.4)</p> </div> </div>	
取組の点検	河川の水質をBOD等の数値だけでなく、多様な視点で評価することが求められているため、今後も調査を継続する。
今後の取組目標	本調査を継続することで、子供たち等を通して河川愛護の啓発も図っていく。

報告団体等

国土交通省東北地方整備局



## 流域水循環計画取組状況

団体名称	広瀬川1万人プロジェクト実行委員会			
対象流域	北上川流域	・ 鳴瀬川流域	・ <b>名取川流域</b>	
取組分類	<b>清らかな流れ</b>	・ 豊かな流れ	・ 安全な流れ	・ 豊かな生態系
活動事業名	広瀬川1万人プロジェクト(一斉清掃)			
取組の目的	杜の都・仙台市のシンボルである広瀬川の清流と自然環境を守り、多くの市民が親しめる川とするための活動を行います。			
実施場所	春:中止, 秋:広瀬川流域 16会場			
事業期間	春:中止, 秋:令和2年9月26日			
取組の概要	<p>【令和2年度の主な取組】</p> <p>杜の都・仙台市のシンボルである広瀬川の清流と自然環境を守り、多くの市民が親しめる川とするために、100万都市仙台1%にあたる1万人をキーワードに、市民・企業・行政が連携して、春と秋に広瀬川流域の一斉清掃を行ないます。市民・企業・行政が協働により策定した「広瀬川創生プラン」において、重点事業として位置づけられています。</p> <p>・一斉清掃 秋の一斉清掃(令和2年9月26日実施) (平成25年度に累積延べ参加者数10,000人を達成)</p>			
連携団体等	実行委員会に加入している地元企業、および、国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所、宮城県、名取市、仙台市(建設局河川課)など			
【取組状況の結果・写真・図表等】				
	春	—	—	
	秋	16会場	204袋	
	令和2年度は秋の開催のみで1,273人が参加し、ゴミ袋204個分のゴミを回収しました。			
	 <p>会場の様子①</p>			
	 <p>会場の様子②</p>			
	 <p>会場の様子③</p>			
取組の点検	会場周辺におけるゴミの量は着実に少なくなってきています。			
今後の取組目標	令和2年度と同等の参加者を目指します。			

報告団体等

仙台市

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	仙台市水道局
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ <b>名取川流域</b>
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	青下の杜プロジェクト
取組の目的	企業等との協働により水源涵養林の保全育成及び水源保全の啓発を図るもの
実施場所	青下水源地(青下ダム(仙台市青葉区熊ヶ根)周辺)
事業期間	令和2年度～ (森林保全作業体験:9月26日, 水源地周辺の清掃活動:10月31日, 12月6日)
取組の概要	<p><b>【令和2年度の主な取組】</b></p> <p>協力企業との協働による</p> <p>①森林保全作業体験(水源涵養林の間伐作業)</p> <p>②水源地周辺の清掃活動</p> <p>※当該事業全体の趣旨等については別紙のとおり</p>
連携団体等	青下の森プロジェクト協力企業(別紙一覧)
<p><b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>青下の水源涵養林</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>森林保全作業体験の様子</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>水源地周辺の清掃活動の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>水源地周辺の清掃活動の様子</p> </div> </div>	
取組の点検	参加者数(令和2年度実績) (森林保全作業体験:35名, 清掃活動:25名(10/31), 10名(12/6))
今後の取組目標	引き続き企業との協働により水源地保全活動を行っていくほか, 様々な機会や媒体を通じて本取組みの周知を行い, 水源涵養林や水源の保全に対する市民の意識の向上を図る。
<p>報告団体等 <span style="margin-left: 200px;">仙台市</span></p>	






## 流域水循環計画取組状況

団体名称	キリンビール株式会社 仙台工場
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ <b>名取川流域</b>
取組分類	・ <b>清らかな流れ</b> ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	1.水源の森活動 2.工場周辺清掃活動 3.防災林育樹活動
取組の目的	1. 水源地の環境保全 2. 工場周辺の自然保護 3. 震災で被災した宮城県沿岸地区の防災林再生
実施場所	1. 北蔵王山麓国有林 2. 工場周辺(仙台市宮城野区港) 3. 仙台市若林区荒浜
事業期間	1. 2007年9月～ 2. 1983年～ 3. 2013年4月～
取組の概要	<p><b>【令和2年度の主な取組】</b></p> <p>1. 仙台工場で使用している水は釜房ダムからの水です。釜房ダムの水源地の川崎町小屋沢山国有林の8.87haの森林保護活動を26年間支援する「法人の森林(もり)制度を2007年9月国土緑化推進機構と覚書締結し、保全活動を行っています。(平成28年度より従業員参加型を終了し、外部委託)</p> <p>2. 工場周辺の清掃活動を毎月定期的の実施し、環境負荷の軽減に努めました。</p> <p>3. 東日本大震災時の津波により壊滅的な被害を受けた国有林を再生するため、黒松等を植林するボランティア活動を実施しました。(今年度活動日 2020年9月19日)</p>
連携団体等	3. 宮城森の会, 日本森林林業振興会
<p><b>【防風林育樹活動】</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	
取組の点検	新型コロナウイルスの影響で、工場周辺清掃活動の実施頻度減少、防災林育樹活動参加者の制限をうけました。
今後の取組目標	新型コロナウイルスの影響を考慮して活動していきます。

報告団体等

キリンビール株式会社 仙台工場

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	特定非営利活動法人 水・環境ネット東北
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ <b>名取川流域</b>
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	広瀬川1万人プロジェクト 流域一斉清掃
取組の目的	広瀬川1万人プロジェクト実行委員会のメンバーとして、杜の都・仙台のシンボルである広瀬川の自然環境を守り、多くの市民が親しめる広瀬川とするため、100万都市仙台の1%・1万人をキーワードとして活動を展開しています。
実施場所	広瀬川 八本松付近の河川敷
事業期間	2020(令和2)年9月26日(土)
取組の概要	<p><b>【令和2年度の主な取組】</b></p> <p>実行委員として、広瀬川流域一斉清掃の八本松会場を担当し、清掃活動を行いました。(例年行っていた4月(春)の清掃活動は、新型コロナウイルス感染防止の観点から中止となりました)</p>
連携団体等	広瀬川1万人プロジェクト実行委員会
<p><b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>八本松会場の様子 町内会、企業(5社):70名参加 回収したゴミの量:4袋</p> 	
取組の点検	発泡スチロール、プラスチックの破片等が多く見られました。
今後の取組目標	近年、環境問題として取り上げられているプラスチックごみ問題の啓発についても取り組みたいですと考えています。

報告団体等 特定非営利活動法人水・環境ネット東北

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	特定非営利活動法人 水・環境ネット東北
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ <b>名取川流域</b>
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	貞山運河の利活用による新浜の復興まちづくり
取組の目的	貞山運河を新浜や沿岸部の復興まちづくりに活かすための魅力を掘り起こす。
実施場所	新堀(貞山運河 七北田川～名取川)
事業期間	2020(令和2)年8月9日(日), 9月6日(日), 10月17日(土), 11月22日(日)
取組の概要	<p><b>【令和2年度の主な取組】</b></p> <p>新浜町内会が主催で, ①自然観察・②生きもの観察・③渡し舟と舟遊び・④松葉さらいの各テーマで新浜フットパスが開催され, その開催について協力を行いました。</p>
連携団体等	新浜町内会, 貞山運河倶楽部, 東北学院大学(平吹ゼミ, 菊池ゼミ)
<b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b>	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>▲ピオトップ自然観察</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>▲生きもの観察と釣り体験</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>▲渡し舟と舟遊び(Eボート)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>▲松葉さらい</p> </div> </div>	
取組の点検	各関係団体等と連携し, 継続して実施することができています。
今後の取組目標	情報発信, 運営基盤としての組織強化, 担い手の確保等が課題です。

報告団体等 特定非営利活動法人 水・環境ネット東北

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	キラキラパーク増田西
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ <b>名取川流域</b>
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	増田川の清掃活動
取組の目的	水環境を守り生態系を守る
実施場所	増田川堰根橋～東北本線まで
事業期間	令和2年4月～令和3年3月
取組の概要	<p>【令和2年度の主な取組】</p> <p>5月17日 増田川清掃, 6月14日 増田川清掃, 7月11日 増田川清掃, 9月26日 増田川清掃, 11月28日 増田川清掃                  コロナ感染拡大でガサガサ体験やサケの観察会などの行事はすべて中止した。</p>
連携団体等	なし
【取組状況の結果・写真・図表等】	
	
取組の点検	毎年自転車やタイヤの廃棄がなくなる。清掃後7～10日横断幕を掲示しています。
今後の取組目標	ゴミのない川実現に向けた啓発活動の継続。

報告団体等

キラキラパーク増田西



## 流域水循環計画取組状況

団体名称	北上川水系水質汚濁対策連絡協議会 江合川及び鳴瀬川水系水質汚濁対策連絡協議会
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	水質汚濁対策連絡協議会による活動
取組の目的	河川・湖沼および水路等の河川水質汚濁対策および河川環境の保全に関する連絡調整を図る。
実施場所	北上川水系, 江合川及び鳴瀬川水系
事業期間	北上川水系:昭和50年度(設立年度)～ 鳴瀬川水系:昭和54年度(設立年度)～
取組の概要	【令和2年度の主な取組】 ・河川の水質汚濁防止のための連絡調整 ・水質事故に備えた現地対応訓練の実施 ・河川ゴミ対策および水質汚濁防止に関する啓発活動
連携団体等	国土交通省, 経済産業省, 宮城県, 水系内市町村, 水系内消防本部
【取組状況の結果・写真・図表等】	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>水質事故対応講習会</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>新聞広告による水質事故防止注意喚起</p> </div> </div>	
取組の点検	令和2年度の水質事故件数は13件(北上川水系(宮城県内)6件, 鳴瀬川水系7件)と, 昨年度18件(北上川水系(宮城県内)5件, 鳴瀬川水系13件)に比べ減少しているが, 継続的な取り組みが必要である。
今後の取組目標	今後も, 河川や湖沼等の水質汚濁対策の推進や環境保全, 水質改善に努めていく。

報告団体等

国土交通省東北地方整備局

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	名取川水系水質汚濁対策連絡協議会
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ <b>名取川流域</b>
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	水質汚濁対策連絡協議会による活動
取組の目的	河川・湖沼および水路等の河川水質汚濁対策および河川環境の保全に関する連絡調整を図る
実施場所	名取川水系
事業期間	昭和48年6月～
取組の概要	<p>【令和2年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・河川の水質汚濁防止対策のための連絡調整</li> <li>・水質異常時の対応に関する講習会</li> <li>・河川ゴミ対策および水質汚濁防止に関する啓発活動</li> </ul>
連携団体等	国土交通省, 経済産業省, 宮城県, 水系内市町村, 水系内消防本部
【取組状況の結果・写真・図表等】	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>水質異常時の対応に関する講習会での バックテスト実施状況</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>川をきれいにする児童図画・ポスター 展示状況</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>オイルフェンス設置訓練</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>新聞広告による水質事故防止注意喚起</p> </div> </div>	
取組の点検	令和2年度の水質事故件数は1件となっている。今後も継続的な取組を行っていく。
今後の取組目標	今後も、河川や湖沼等の水質汚濁対策の推進や環境保全, 水質改善に努めていく。

報告団体等

国土交通省東北地方整備局



## 流域水循環計画取組状況

団体名称	特定非営利活動法人 環境生態工学研究所
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	震災で消滅した松島湾の藻場再生活動
取組の目的	東日本大震災で壊滅したアマモ・アカモクなどの藻場を再生し、松島湾の生態環境を復活させる。
実施場所	松島湾全域
事業期間	平成24年5月～
取組の概要	<p>【令和2年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・松島湾の藻場分布調査</li> <li>・アマモ花枝採取、移植活動 アカモク増殖活動</li> </ul>
連携団体等	松島町、松島高校、宮城県漁協松島支所など
【取組状況の結果・写真・図表等】	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>平成19年</p> <p><b>震災前の藻場分布図</b></p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>令和2年</p> <p><b>R2年の藻場分布図</b> まだ震災前の30%しか回復していない</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p><b>アマモの種採取活動</b></p> </div> <div style="text-align: center;">  <p><b>底質改善活動</b> 一般観光客の参加</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p><b>復活したアマモ群落</b></p> </div> </div>	
取組の点検	アマモ場やアカモク藻場は震災後10年で徐々に復活しているが、以前の状態には程遠く、粘り強い活動が必要である。
今後の取組目標	松島町の「世界で最も美しい湾クラブ」の活動や、松島高校観光科のSDGs活動と共同で多くの人が参加できる活動として継続していく。

報告団体等 特定非営利活動法人 環境生態工学研究所

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	環境保全型農業実践グループ等								
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域								
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系								
活動事業名	日本型直接支払交付金(うち環境保全型農業直接支払交付金) 【国事業】								
取組の目的	化学肥料, 化学合成農薬の5割低減の取組と合わせて, 目的達成に効果の高い営農活動を行う農業者団体(グループ)等を支援し, 農業分野における地球温暖化防止や生物多様性保全に資する。								
実施場所	環境保全型農業直接支払交付金実施市町村								
事業期間	平成23年度から								
取組の概要	<p>【令和2年度の主な取組】</p> <p>地球温暖化防止や生物多様性保全に資する「堆肥の施用」, 「長期中干し」, 「秋耕」, 「カバークロップ」, 「有機農業」, 「冬期湛水管理」の取組が17市町村, 取組件数116件, 取組面積4,000ヘクタールで実施された。</p>								
連携団体等									
【取組状況の結果・写真・図表等】									
宮城県における環境保全型農業直接支払交付金の実績									
	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
取組市町村数	9	11	12	10	13	13	16	15	16
取組件数(件) ※	146	313	480	551	137	138	141	129	125
取組面積 (ha)	418	1,048	1,881	2,152	3,622	4,053	4,461	4,299	4,296
	R2								
取組市町村数	17								
取組件数(件) ※	116								
取組面積 (ha)	4,000								
<p>※取組件数は, 平成23から26年度までは個人申請であったが, 国の実施要綱・要領改正に伴い, 平成27年度からグループ等(一定の要件を満たす個人が含まれる)での申請となった。</p>									
取組の点検	事業開始年次(平成23年度)から年々取組面積は拡大していたが, 高齢化や事業要件の変更等により平成30年度から面積が減少している。								
今後の取組目標	本事業は, 本県の環境保全型農業推進の牽引役となっているため, 今後とも取組について支援を行っていく。								

報告団体等

宮城県農政部みやぎ米推進課



## 流域水循環計画取組状況

団体名称	スマイルサポーター(総称)																		
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域																		
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系																		
活動事業名	みやぎスマイルリバー・プログラム																		
取組の目的	県管理河川におけるボランティア活動を支援し、ボランティア活動の活性化及び河川に関する地域環境の維持向上を通して、住民参加のまちづくりを図ること。																		
実施場所	県が管理する一級河川及び二級河川																		
事業期間	平成15年4月1日～(継続中)																		
取組の概要	<p><b>【令和2年度の主な取組】</b></p> <p>以下の要件を満たす場合に、管轄する各土木事務所長又は各地方ダム総合事務所長が認定し、団体名を表示した看板の設置及び活動に必要な物品の支給を行っている(希望する場合)。また、活動中の事故等に備えて傷害保険に加入しているほか、平成30年7月から除草機械の無料貸出も行っている。</p> <p>&lt;要件&gt;</p> <p>○活動人数:5人以上                               ○活動構成:NPO, 町内会, 自治会, 商工会, クラブ会等 ○活動規模:延長100m以上                               ○活動頻度:年2回以上</p>																		
連携団体等	関係市町村																		
<p><b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b></p> <p>各流域におけるスマイルサポーターの認定・活動状況については下記のとおり</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和2年度末 認定団体数</th> <th>うち令和2年度 新規認定団体数</th> <th>主な 活動区域</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北上川流域</td> <td>64</td> <td>5</td> <td>迫川, 北北上運河</td> </tr> <tr> <td>鳴瀬川流域</td> <td>17</td> <td>2</td> <td>鳴瀬川, 砂押川</td> </tr> <tr> <td>名取川流域</td> <td>73</td> <td>4</td> <td>広瀬川, 七北田川</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">北上川水系迫川及び長沼川における清掃・除草活動状況</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>					令和2年度末 認定団体数	うち令和2年度 新規認定団体数	主な 活動区域	北上川流域	64	5	迫川, 北北上運河	鳴瀬川流域	17	2	鳴瀬川, 砂押川	名取川流域	73	4	広瀬川, 七北田川
	令和2年度末 認定団体数	うち令和2年度 新規認定団体数	主な 活動区域																
北上川流域	64	5	迫川, 北北上運河																
鳴瀬川流域	17	2	鳴瀬川, 砂押川																
名取川流域	73	4	広瀬川, 七北田川																
取組の点検	スマイルサポーターについては認定団体が増加しており、活動延長も増加している。																		
今後の取組目標	引き続き登録団体が増加するように、河川課HP, 河川課Facebook, 県政だより等により周知活動等を実施していく。																		

報告団体等

宮城県土木部河川課

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	宮城県土木部都市計画課							
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域							
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系							
活動事業名	甦る水環境みやぎ(宮城県生活排水処理基本構想)							
取組の目的	汚水処理人口普及率の向上							
実施場所	北上川流域を構成する全市町							
事業期間	平成28年度～令和17年度							
取組の概要	<p><b>【令和2年度の主な取組】</b>                  平成28年に改訂した生活排水処理基本構想では、下水道をはじめとした汚水処理施設の未普及地域の早期解消や新しいまちづくりへの対応など、令和7年度を中間目標とした「10年概成」と、令和17年度を最終目標とした長期的な視点をもって持続的な汚水処理システムの再構築を目指すこととしており、本構想に基づいた普及拡大を図った。</p>							
連携団体等	関係市町村 整備済区域に居住する県民							
取組状況の結果・写真・図表等	<p>◎管理指標の経過</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>R2実績</th> <th>R17目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>汚水処理人口普及率(※)</td> <td>92.8%</td> <td>98.3%</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">※表記数値は宮城県全体</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>北上川下流域下水道 石巻浄化センター</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>北上川下流東部流域下水道 石巻東部浄化センター</p> </div> </div>			R2実績	R17目標	汚水処理人口普及率(※)	92.8%	98.3%
	R2実績	R17目標						
汚水処理人口普及率(※)	92.8%	98.3%						
取組の点検	目標に向けて着実に処理人口普及率が向上している。							
今後の取組目標	宮城県生活排水処理基本構想をもとに、効率的に汚水処理施設の整備完了を目指す。							

報告団体等

宮城県土木部都市計画課

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	宮城県土木部都市計画課							
対象流域	北上川流域	・ <b>鳴瀬川流域</b> ・ 名取川流域						
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系							
活動事業名	甦る水環境みやぎ(宮城県生活排水処理基本構想)							
取組の目的	汚水処理人口普及率の向上							
実施場所	鳴瀬川流域を構成する全市町村							
事業期間	平成28年度～令和17年度							
取組の概要	<p><b>【令和2年度の主な取組】</b>                  平成28年に改訂した生活排水処理基本構想では、下水道をはじめとした汚水処理施設の未普及地域の早期解消や新しいまちづくりへの対応など、令和7年度を中間目標とした「10年概成」と、令和17年度を最終目標とした長期的な視点をもって持続的な汚水処理システムの再構築を目指すこととしており、本構想に基づいた普及拡大を図った。</p>							
連携団体等	関係市町村 整備済区域に居住する県民							
取組状況の結果・写真・図表等	<p>◎管理指標の経過</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>R2実績</th> <th>R17目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>汚水処理人口普及率(※)</td> <td>92.8%</td> <td>98.3%</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">※表記数値は宮城県全体</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-end;"> <div style="text-align: center;">  <p>鳴瀬川流域下水道 鹿島台浄化センター</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>吉田川流域下水道 大和浄化センター</p> </div> </div>			R2実績	R17目標	汚水処理人口普及率(※)	92.8%	98.3%
	R2実績	R17目標						
汚水処理人口普及率(※)	92.8%	98.3%						
取組の点検	目標に向けて着実に処理人口普及率が向上している。							
今後の取組目標	宮城県生活排水処理基本構想をもとに、効率的に汚水処理施設の整備完了を目指す。							

報告団体等

宮城県土木部都市計画課

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	宮城県土木部都市計画課							
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ <b>名取川流域</b>							
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系							
活動事業名	甦る水環境みやぎ(宮城県生活排水処理基本構想)							
取組の目的	汚水処理人口普及率の向上							
実施場所	名取川流域を構成する全市町							
事業期間	平成28年度～令和17年度							
取組の概要	<p><b>【令和2年度の主な取組】</b>                  平成28年に改訂した生活排水処理基本構想では、下水道をはじめとした汚水処理施設の未普及地域の早期解消や新しいまちづくりへの対応など、令和7年度を中間目標とした「10年概成」と、令和17年度を最終目標とした長期的な視点をもって持続的な汚水処理システムの再構築を目指すこととしており、本構想に基づいた普及拡大を図った。</p>							
連携団体等	関係市町村 整備済区域に居住する県民							
取組状況の結果・写真・図表等 ◎管理指標の経過								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R2実績</th> <th>R17目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>汚水処理人口普及率(※)</td> <td>92.8%</td> <td>98.3%</td> </tr> </tbody> </table>		R2実績	R17目標	汚水処理人口普及率(※)	92.8%	98.3%	※表記数値は宮城県全体
	R2実績	R17目標						
汚水処理人口普及率(※)	92.8%	98.3%						
								
	阿武隈川下流流域下水道 県南浄化センター							
取組の点検	目標に向けて着実に処理人口普及率が向上している。							
今後の取組目標	宮城県生活排水処理基本構想をもとに、効率的に汚水処理施設の整備完了を目指す。							



## 流域水循環計画取組状況

団体名称	林野庁 東北森林管理局 宮城北部森林管理署	
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域	
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系	
活動事業名	北上川流域における森林づくり(森林環境保全整備事業等)	
取組の目的	適正な森林整備を実施することで、水源かん養機能の維持増進、生物多様性の保全、地球温暖化防止対策の推進を図る。	
実施場所	大崎市, 栗原市, 登米市, 石巻市内の国有林	
事業期間	平成31年4月1日から平成36年3月31日(令和6年3月31日)	
取組の概要	<p>【令和2年度の主な取組】</p> <p>造林木の育成を阻害している侵入木や形質不良木を除去するための「除伐」, 「除伐2類」や林分密度の調整により、下層木の成長又は林床植生の発達を促すとともに、残存木の成長促進を図るための「本数調整伐」「保育間伐」を実施した。また、伐期を迎え主伐を実施した跡地は、再造林を行い森林の若返りを図っている。</p> <p>実施面積:154.54ha</p>	
連携団体等	なし	
【取組状況の結果・写真・図表等】		
<p>【実施例】除伐2類による森林整備(栗原市)                      【実施例】再造林による森林の若返り(登米市)</p>		
		
取組の点検	生物多様性の保全、地球温暖化防止対策及び保安林の適正な森林整備を目的として計画的に事業を実行している。	
今後の取組目標	令和3年度の森林環境保全整備事業等は、約520.50haを計画している。	

報告団体等 林野庁東北森林管理局宮城北部森林管理署

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	野蒜築港ファンクラブ
対象流域	北上川流域 ・ <b>鳴瀬川流域</b> ・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ ・ <b>豊かな流れ</b> ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	野蒜築港の研究, 伝承, 遺産保護, 地域の活性化
取組の目的	野蒜築港に関する生涯学習を啓発し, 地域資産としての保全活用に努める
実施場所	野蒜築港跡周辺 北上・東名運河周辺
事業期間	2000年2月19日(当会発足日)～
取組の概要	<p><b>【令和2年度の主な取組】</b></p> <p>東松島市立鳴瀬桜華小学校・宮野森小学校 6年生校外学習協力          会報(ファンクラブ通信)上での意見交換・研究報告→FC通信74号～78号発行          ミヤギテレビOH! バンデス「野蒜築港と渋沢栄一」撮影協力</p>
連携団体等	「未来につなぐ奥松島のたから」再生・活用実行委員会
<p><b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>鳴瀬桜華小学校校外学習協力 6月16日 児童43名 教師5名</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>宮野森小学校校外学習(選択制)協力 11月4日 児童5名 教師1名 ↓ 2021.02.13 校内ふるさと発表会での報告を受講</p> </div> </div>	
取組の点検	コロナ禍により集会は全て中止とし, 会報「ファンクラブ通信」紙上での意見交換・研究報告を行った。感染の少ない時期に校外学習に協力できたのは幸いだった。
今後の取組目標	震災後閉館された野蒜築港資料室の再建

報告団体等

野蒜築港ファンクラブ

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	林野庁 東北森林管理局 宮城北部森林管理署		
対象流域	北上川流域	・ <b>鳴瀬川流域</b> ・	名取川流域
取組分類	清らかな流れ	・ <b>豊かな流れ</b> ・	安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	鳴瀬川流域における森林づくり(森林環境保全整備事業等)		
取組の目的	適正な森林整備を実施することで、水源かん養機能の維持増進、生物多様性の保全、地球温暖化防止対策の推進を図る。		
実施場所	加美町, 大和町内の国有林		
事業期間	平成31年4月1日から平成36年3月31日(令和6年3月31日)		
取組の概要	<p><b>【令和2年度の主な取組】</b>                  造林木の育成を阻害している侵入木や形質不良木を除去するための「除伐」, 「除伐2類」や林分密度の調整により、下層木の成長又は林床植生の発達を促すとともに、残存木の成長促進を図るための「保育間伐」を実施した。また、伐期を迎え主伐を実施した跡地は、再造林を行い森林の若返りを図っている。                  実施面積: 86.06ha</p>		
連携団体等	なし		
<b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b>			
<b>【実施例】除伐2類による森林整備(大和町)</b>		<b>【実施例】再造林による森林の若返り(加美町)</b>	
			
取組の点検	生物多様性の保全、地球温暖化防止対策及び保安林の適正な森林整備を目的として計画的に事業を実行している。		
今後の取組目標	令和3年度の森林環境保全整備事業等は、約128.39haを計画している。		

報告団体等 林野庁東北森林管理局宮城北部森林管理署



## 流域水循環計画取組状況

団体名称	仙台市
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ <b>名取川流域</b>
取組分類	清らかな流れ ・ <b>豊かな流れ</b> ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	広瀬川自然体験学習(親水イベント)
取組の目的	広瀬川上流域の魅力を活かした水に親しめるイベントとして、川での安全講習、水生生物の観察などを行い子どもたちに川の魅力を伝え、河川環境に対する関心の高揚を図ります。
実施場所	広瀬川支流 新川(青葉区ニッカ)
事業期間	令和2年8月1日(土)
取組の概要	【令和2年度の主な取組】 1)ライフジャケットの付け方や川の歩き方等の安全講習, 2)川の生き物さがし(網を使い魚や水生昆虫の捕獲), 3)捕まえた生き物の観察 など
連携団体等	—
【取組状況の結果・写真・図表等】 <b>参加者数: 30人(2回に分けて人数制限を実施)</b>	
 ライフジャケット講習  川の歩き方講習  川の生き物探し  川の生き物の観察  川の生き物の観察  川の生き物の観察	
取組の点検	アンケート回答者の全員から満足との結果が得られた。費用・安全管理面では、参加者の安全確保に必要なスタッフ人数の確保をすることができた。
今後の取組目標	参加者からも好評であったため、来場者の安全性が十分に確保できる範囲での実施としながら、引き続き同様のイベント開催の実施を検討していく。

報告団体等

仙台市

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	林野庁 東北森林管理局 宮城北部森林管理署
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	森林づくりのための森林環境教育・木育体験, 災害復旧箇所の植樹活動
取組の目的	森林整備・保全への国民参加の推進
実施場所	石巻市立大原浜, 栗原市栗駒岳国有林, 大和町遂倉山国有林外
事業期間	令和2年8月30日, 9月14日, 10月10日外
取組の概要	<p>【令和2年度の主な取組】</p> <p>地元の小学生に対して森林教室や木育体験(丸太切り体験)等を実施した。 NPO及び企業に国有林野のフィールドを提供し、森林整備・保全活動等を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・森林教室:石巻市立大原小学校</li> <li>・森林整備・保全活動等:栗原市 0.10ha(植付), 大和町3km(歩道整備)外</li> </ul>
連携団体等	大原小学校, NPO及び一般企業等
【取組状況の結果・写真・図表等】	
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>森林教室と木育体験</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>森林整備活動</p> </div> </div>
取組の点検	NPO及び企業による森林整備活動について、生育上の管理が必要である。また、小学校の森林教室を安全に実施するためのコロナ対策に務める。
今後の取組目標	フィールドの提供及び林業体験等を通じ、森林とふれあう機会をつくり、森林・林業について理解し、森林・林業の就業に結びつくよう森林ふれあい事業を継続する。

報告団体等 林野庁東北森林管理局宮城北部森林管理署



## 流域水循環計画取組状況

団体名称	国土交通省 東北地方整備局 北上川下流河川事務所																									
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域																									
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>																									
活動事業名	北上川水系水辺現地調査(陸上昆虫類等)																									
取組の目的	北上川水系北上川, 旧北上川, 江合川の直轄管理区間を対象として, 陸上昆虫類調査を実施し, 河川管理上の基礎資料とする。																									
実施場所	北上川水系直轄管理区間																									
事業期間	令和2年4月～令和3年3月																									
取組の概要	<p>【令和2年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・陸上昆虫類の分布状況の経年変化を確認し, 工事や災害による影響等を把握する。</li> <li>・陸上昆虫類の分布状況を把握し, 河川管理上の基礎資料とする。</li> <li>・重要種の分布状況等を把握し, 河川管理上の基礎資料とする。</li> </ul>																									
連携団体等																										
<p>【取組状況の結果・写真・図表等】</p> <p>○陸上昆虫類の確認種数 15目217科1,714種          ○38種の重要種を確認(うち新規確認種は15種)          ○14種の外来種を確認(うち新規確認種は5種)          ○今回調査の確認種数は、過年度と比較し最も多い。</p>																										
<p>確認された重要種</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>ヒヌマイトトンボ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>オオルリハムシ</p> </div> </div>		<p>調査実施状況</p>  <p>ビーティング法</p>																								
<p>主な外来種</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>アメリカシロヒトリ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>セイヨウミツバチ</p> </div> </div>		<p>北上川流域における確認種数の経年変化</p>  <table border="1"> <caption>北上川流域における確認種数の経年変化 (単位: 種)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>確認種数</th> <th>科数</th> <th>目数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H6</td> <td>1,407</td> <td>275</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>1,610</td> <td>215</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>H16</td> <td>1,341</td> <td>203</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>H22</td> <td>1,360</td> <td>202</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>1,714</td> <td>217</td> <td>15</td> </tr> </tbody> </table> <p>注: 赤い矢印は、東日本大震災以降の増加を示している。</p>	年度	確認種数	科数	目数	H6	1,407	275	18	H11	1,610	215	17	H16	1,341	203	15	H22	1,360	202	16	R2	1,714	217	15
年度	確認種数	科数	目数																							
H6	1,407	275	18																							
H11	1,610	215	17																							
H16	1,341	203	15																							
H22	1,360	202	16																							
R2	1,714	217	15																							
取組の点検	生物の生息・生育環境等に関するデータは, 河川の整備・管理に必要な基礎的情報である。																									
今後の取組目標	良好な河川空間の整備・保全に資するため, 今後も管理河川を対象に, 河川環境の基礎的な状況を定期的, 継続的, 統一的な手法で調査を実施する。																									

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	フィールドミュージアム運営協議会																																																			
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域																																																			
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>																																																			
活動事業名	フィールドミュージアム事業																																																			
取組の目的	翁倉山を中心とした志津川湾、戸倉半島、北上川、柳津津山地区及びその周辺地域(フィールドミュージアムエリア)における自然体験活動を通して、エコツーリズム及び環境教育を面的、複合的に推進することにより、自然環境保全および地域の活性化に寄与する。																																																			
実施場所	北上川、石巻市北上地区																																																			
事業期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日																																																			
取組の概要	<p><b>【令和2年度の主な取組】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然体験拠点としての石巻 川のビジターセンター及び南三陸 海のビジターセンターの運営</li> <li>・自然体験プログラムの企画, 実施</li> </ul>																																																			
連携団体等	石巻市, 南三陸町, 特定非営利活動法人海の自然史研究会																																																			
<p><b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b></p> <p>① 石巻 川のビジターセンター 来館者数</p> <table border="1" style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">年度</th> <th style="width: 35%;">来館者数(人)</th> <th style="width: 50%;">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2018年度</td> <td>13,959</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2019年度</td> <td>12,066</td> <td>コロナ休館3/4～3/31</td> </tr> <tr> <td>2020年度</td> <td>7,619</td> <td>コロナ休館4/11～5/31</td> </tr> </tbody> </table> <p>② 自然体験プログラム実施状況(該当区域内のみ)</p> <p>※ クラスター発生により11月12日～25日・12月4日～18日・1月19日～2月10日、緊急事態宣言発令のため3月19日～年度末も受入を中止</p> <table border="1" style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">月日</th> <th style="width: 60%;">自然体験プログラム</th> <th style="width: 30%;">参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6.13</td> <td>みちのく潮風トレイルを歩こうin北上</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>7.3</td> <td>ヨシ原 カヤック体験(代替志津川湾実施)</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>7.12</td> <td>月浜沢川観察会&amp;tsukuruクリーン</td> <td>中止</td> </tr> <tr> <td>8.15</td> <td>手づくり竿で魚釣り&amp;tsukuruクリーン</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>9.5</td> <td>ヨシ原 SUP体験</td> <td>中止</td> </tr> <tr> <td>9.19</td> <td>むしむし大作戦&amp;tsukuruクリーン</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>10.4</td> <td>tsukuruプロジェクトうんち探偵</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>11.3</td> <td>みちのく潮風トレイル-夕焼けのヨシ原を歩こう</td> <td>中止</td> </tr> <tr> <td>11.21</td> <td>tsukuruプロジェクト クリーン&amp;葉っぱ遊び</td> <td>中止</td> </tr> <tr> <td>12.19</td> <td>tsukuruプロジェクト 北上川野鳥観察</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>1.21</td> <td>tsukuruプロジェクト 北上川河口クリーン</td> <td>中止</td> </tr> <tr> <td>2.14</td> <td>北上川野鳥観察</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table>		年度	来館者数(人)	備考	2018年度	13,959		2019年度	12,066	コロナ休館3/4～3/31	2020年度	7,619	コロナ休館4/11～5/31	月日	自然体験プログラム	参加人数	6.13	みちのく潮風トレイルを歩こうin北上	2	7.3	ヨシ原 カヤック体験(代替志津川湾実施)	1	7.12	月浜沢川観察会&tsukuruクリーン	中止	8.15	手づくり竿で魚釣り&tsukuruクリーン	16	9.5	ヨシ原 SUP体験	中止	9.19	むしむし大作戦&tsukuruクリーン	18	10.4	tsukuruプロジェクトうんち探偵	15	11.3	みちのく潮風トレイル-夕焼けのヨシ原を歩こう	中止	11.21	tsukuruプロジェクト クリーン&葉っぱ遊び	中止	12.19	tsukuruプロジェクト 北上川野鳥観察	10	1.21	tsukuruプロジェクト 北上川河口クリーン	中止	2.14	北上川野鳥観察	9
年度	来館者数(人)	備考																																																		
2018年度	13,959																																																			
2019年度	12,066	コロナ休館3/4～3/31																																																		
2020年度	7,619	コロナ休館4/11～5/31																																																		
月日	自然体験プログラム	参加人数																																																		
6.13	みちのく潮風トレイルを歩こうin北上	2																																																		
7.3	ヨシ原 カヤック体験(代替志津川湾実施)	1																																																		
7.12	月浜沢川観察会&tsukuruクリーン	中止																																																		
8.15	手づくり竿で魚釣り&tsukuruクリーン	16																																																		
9.5	ヨシ原 SUP体験	中止																																																		
9.19	むしむし大作戦&tsukuruクリーン	18																																																		
10.4	tsukuruプロジェクトうんち探偵	15																																																		
11.3	みちのく潮風トレイル-夕焼けのヨシ原を歩こう	中止																																																		
11.21	tsukuruプロジェクト クリーン&葉っぱ遊び	中止																																																		
12.19	tsukuruプロジェクト 北上川野鳥観察	10																																																		
1.21	tsukuruプロジェクト 北上川河口クリーン	中止																																																		
2.14	北上川野鳥観察	9																																																		
取組の点検	新型コロナウイルス感染拡大の影響で、ビジターセンター閉館・自然体験プログラム中止を行った期間が長く、来館者数もプログラム実施回数も伸び悩んだ。																																																			
今後の取組目標	R2年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、ビジターセンター閉館・自然体験プログラム中止を行った期間が長く、来館者数もプログラム実施回数も伸び悩んだが、今後はより多くの方々に参加いただき、自然環境保全と地域活性化を図りたい。																																																			

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	環境省 東北地方環境事務所
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	令和2年度 伊豆沼・内沼における外来魚低密度管理を目指した捕獲等業務
取組の目的	ブルーギル、オオクチバス等の特定外来生物を様々な捕獲方法を組み合わせることで防除すると共に捕獲位置情報、湖岸環境の把握及び除去法を用いた個体数推定を行うことによって、低密度下での効率的な捕獲を行うための基礎データ収集を目的とする。
実施場所	伊豆沼・内沼地内(宮城県栗原市及び登米市)
事業期間	令和2年6月19日から令和3年1月29日まで
取組の概要	<p><b>【令和2年度の主な取組】</b></p> <p>ブルーギル、オオクチバス等の特定外来生物を伊豆沼・内沼において、電気ショッカーボート、定置網、アイ簗、タモ網を用いた仔魚、稚魚、成魚の捕獲及び人工産卵床を用いた外来魚の卵の採取を行った。併せて、捕獲場所の位置情報は記録し、地図上にプロットして生息分布図を作成し、ブルーギル、オオクチバス等が生息する湖岸環境の把握を行うとともに、生息個体数推定を行った。また、得られたデータ等を分析し、低密度管理に向けた作業シミュレーション等、有効な捕獲技術開発に努めた。</p>
連携団体等	公益財団法人 宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団(請負事業)
<b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b>	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>ショッカーボートでの捕獲の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>三角網によるブルーギル、オオクチバス稚魚捕獲の様子</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>ショッカーボートで捕獲されたオオクチバス</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>図36. オオクチバスの推定個体数から算出した個体数の将来予測。</p> </div> </div>	
取組の点検	業務の結果、現在の伊豆沼・内沼のブルーギル、オオクチバス等の生息推定数は少なく、在来生物が大きく回復している現状を踏まえると生態系に与えるインパクトはほとんど生じていないと考えられた。このことから既に伊豆沼・内沼のブルーギル、オオクチバス等は低密度管理に入っていると推測された。
今後の取組目標	伊豆沼・内沼におけるブルーギル、オオクチバス等の生息密度は、低密度管理状態に入ったとはいえ、「手を抜けない」状態にある。このため、現状から更に生息密度を下げ、特定外来生物が増加し難い密度まで減少させて管理する「遅滞相管理」に向けた取り組みが今後必要になると考えている。

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	宮城県環境生活部自然保護課
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	伊豆沼・内沼自然再生事業
取組の目的	自然再生推進法に基づく自然再生事業を実施し、多様な生物が生息・生育する淡水湖沼の生態系の再生を目指すもの。
実施場所	登米市及び栗原市内の伊豆沼・内沼流域
事業期間	平成22年度～
取組の概要	<p>【令和2年度の主な取組】</p> <p>(1) 伊豆沼・内沼自然再生協議会の開催</p> <p>(2) 自然再生事業の実施</p> <p>① 水生植物保全整備(埋土種子発芽試験, クロモ・ジュンサイ等の沼内移植 等)</p> <p>② 湖岸植生保全整備(ヨシ刈り取り及びモニタリング, エコトーン造成 等)</p> <p>③ 外来生物対策(電気ショッカーボート等による外来魚の駆除 等)</p> <p>④ ハスの適正管理(ハス刈り取り)・水質改善効果検討調査</p>
連携団体等	伊豆沼・内沼自然再生協議会 公益財団法人宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団(上記(2)①～⑤の委託先) 株式会社伊豆沼漁業協同組合(上記(2)⑤の一部委託先)
【取組状況の結果・写真・図表等】	
<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>①系統保存</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>①沼内移植</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>②ヨシ刈り</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>②エコトーン造成</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>④電気ショッカーボート</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>⑤ハス刈払い作業風景</p> </div> </div>	
取組の点検	埋土種子発芽試験等により、沼から消失した39種のうち22種の復元に成功し、希少種も再生した。外来魚駆除も効果があり、在来生物の復元に貢献している。
今後の取組目標	令和元年度に策定した実施計画(第2期)により、検証を行いながら、継続して自然再生事業に取り組んでいく。

報告団体等

宮城県環境生活部自然保護課



## 流域水循環計画取組状況

団体名称	石巻地区管理体制整備推進協議会, 北上地区保全会	
対象流域	<b>北上川流域</b> ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域	
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ <b>安全な流れ</b> ・ <b>豊かな生態系</b>	
活動事業名	「田んぼの学校」(施設見学・稲作体験)	
取組の目的	農業農村が持つ多面的な役割について、子供たちに理解を深めてもらうことを目的とする。	
実施場所	施設見学:北上川周辺の分水工・揚排水機場, 排水槽, 水管橋など 稲作体験:北上小学習田	
事業期間	施設見学:令和2年9月1日 稲刈り:令和2年10月15日	
取組の概要	<b>【令和2年度の主な取組】</b> 施設見学:北上大堰から学習田までの計6カ所の施設を巡り,北上川からの水が田んぼまでどのように送水されているのか,児童たちに実感・理解してもらうもの。 稲作体験:稲の成長の仕方について,児童が1年を通じて学習する活動。また,田んぼやそれを取り巻く環境の有する多面的な役割について理解してもらうもの。	
連携団体等	石巻市立北上小学校,北上川沿岸土地改良区,石巻市,宮城県(東部地方振興事務所農業農村整備部),北上地区保全会(多面的機能支払交付金事業活動組織,※稲作体験のみ)	
<b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b>		
<b>施設見学</b>		
		
▲北上大堰	▲牧野巣排水機場を見学する児童たち	▲給水栓を見学する児童たち
<b>稲刈り</b>		
		
▲稲刈りに取り組む児童たち	▲稲刈りに取り組む児童	▲集合写真
取組の点検	北上川の水がどのように田んぼまで送水されているのか知り,また,田んぼでの稲作を実際に体験することで農業への理解を深めることができた。	
今後の取組目標	来年度以降も継続的に活動を実施し,農業・農村の多様な役割を理解し,それらに関心・愛着をもってもらおう。	

報告団体等 宮城県東部地方振興事務所農業農村整備部



## 流域水循環計画取組状況

団体名称	宮城県東部地方振興事務所登米地域事務所農業農村整備部
対象流域	<b>北上川流域</b> ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	「田んぼの学校」(生き物調査・水質調査)
取組の目的	農業農村の持つ役割について、次世代を担う子供たちに理解を深めてもらうとともに、自分たちの住む農村や田んぼが持つ役割を理解してもらうことを目的とする。
実施場所	宮城県登米市南方町堀切地内
事業期間	令和2年6月17日
取組の概要	<p><b>【令和2年度の主な取組】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・登米市立東郷小学校からの依頼を受け、同小学校5年生28人を対象として活動を実施</li> <li>・当部職員から「田んぼの役割について」をテーマに農業農村の持つ働きについて説明、その後生き物調査とバックテスト(pHとCOD)を使用して水質調査を実施</li> </ul>
連携団体等	登米市立東郷小学校, 迫川沿岸土地改良区, 裏大岳ふる里守り隊
<p><b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>田んぼのはたらきについて学習</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>生き物調査の様子</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  <p>同定・水質調査作業の様子</p> </div>	
取組の点検	ザリガニやドジョウなど多くの生き物を捕まえることができ、田んぼ周辺の生き物や田んぼの役割について学ぶことが出来た。
今後の取組目標	今後も地元小学校や地域住民の方々と連携し、農業・農村の持つ役割について理解を深め、自分たちの住んでいる農村の多様な環境を理解してもらう。




報告団体等 宮城県東部地方振興事務所登米地域事務所

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	林野庁 東北森林管理局 宮城北部森林管理署
対象流域	北上川流域 ・ <b>鳴瀬川流域</b> ・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ <b>安全な流れ</b> ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	東日本大震災からの復興と海岸林の再生
取組の目的	国民の参加による海岸防災林の再生の推進
実施場所	東松島市矢本地区
事業期間	平成26年度～令和11年度
取組の概要	<p><b>【令和2年度の主な取組】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東日本大震災により被災した東松島市の海岸防災林の再生に向け、植生基盤を造成後、その一部の区域を民間団体等と協定を締結し、森林づくりを行っている。</li> <li>・平成26年度～令和11年度、「社会貢献の森」の協定を締結して保育作業(植樹、下刈、つる切り等)を実施している。</li> </ul>
連携団体等	NPO及び一般企業等
<p><b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;"><b>協定による海岸防災林再生に向けた森林整備活動</b></p>	
取組の点検	海岸防災林の再生に向け、平成26年度から各団体と協定を締結し植栽を実施しているが、継続的で適切な保育活動を実施できるよう啓蒙しつつ森林整備を実施する。
今後の取組目標	協定を締結した団体等と必要な情報連絡により、震災の復旧・復興のための海岸林育成活動への県民(国民)参加の推進を図る。

報告団体等 林野庁東北森林管理局宮城北部森林管理署

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	国土交通省 東北地方整備局 北上川下流河川事務所					
対象流域	北上川流域 ・ <b>鳴瀬川流域</b> ・ 名取川流域					
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>					
活動事業名	鳴瀬川水系水辺現地調査(両生類・爬虫類・哺乳類)					
取組の目的	鳴瀬川水系鳴瀬川、吉田川の直轄管理区間を対象として、両生類・爬虫類・哺乳類調査を実施し、河川管理上の基礎資料とするもの。					
実施場所	鳴瀬川水系直轄管理区間					
事業期間	令和2年4月～令和3年3月					
取組の概要	<p>【令和2年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・両生類・爬虫類・哺乳類の生息状況の経年変化を確認し、工事や災害による影響等を把握する。</li> <li>・両生類・爬虫類・哺乳類の分布状況を把握し、河川管理上の基礎資料とする。</li> <li>・重要種の分布状況等を把握し、河川管理上の基礎資料とする。</li> </ul>					
連携団体等						
<p>【取組状況の結果・写真・図表等】</p> <p>○両生類・爬虫類・哺乳類の確認種数                  両生類5種、爬虫類5種、哺乳類18種(うち新規確認種は爬虫類2種、哺乳類4種)</p> <p>○両生類2種、哺乳類1種の重要種を確認</p> <p>○両生類1種、爬虫類1種、哺乳類6種の外来種を確認</p>						
<table border="0" style="width:100%;"> <tr> <td style="text-align:center; width:50%;"><b>確認された重要種</b></td> <td style="text-align:center; width:50%;"><b>調査実施状況</b></td> </tr> <tr> <td>  <p>トウキョウダルマガエル (生体)      シマヘビ (成体)      アカネズミ (成体)</p> </td> <td>  <p>目撃法、捕獲法、フィールドサイン法</p> </td> </tr> </table>			<b>確認された重要種</b>	<b>調査実施状況</b>	 <p>トウキョウダルマガエル (生体)      シマヘビ (成体)      アカネズミ (成体)</p>	 <p>目撃法、捕獲法、フィールドサイン法</p>
<b>確認された重要種</b>	<b>調査実施状況</b>					
 <p>トウキョウダルマガエル (生体)      シマヘビ (成体)      アカネズミ (成体)</p>	 <p>目撃法、捕獲法、フィールドサイン法</p>					
<table border="0" style="width:100%;"> <tr> <td style="text-align:center; width:50%;"><b>主な外来種</b></td> <td style="text-align:center; width:50%;"><b>鳴瀬川流域における確認種数の経年変化</b></td> </tr> <tr> <td>  <p>ウシガエル (成体)      ドブネズミ (成体)</p> </td> <td>  <p>種数</p> <p>■両生類 ■爬虫類 ■哺乳類</p> <p>H4: 15種 (両生類5, 爬虫類3, 哺乳類7)                  H9: 23種 (両生類5, 爬虫類4, 哺乳類14)                  H14: 23種 (両生類5, 爬虫類4, 哺乳類14)                  H22: 28種 (両生類6, 爬虫類6, 哺乳類16)                  R2: 28種 (両生類5, 爬虫類5, 哺乳類18)</p> </td> </tr> </table>			<b>主な外来種</b>	<b>鳴瀬川流域における確認種数の経年変化</b>	 <p>ウシガエル (成体)      ドブネズミ (成体)</p>	 <p>種数</p> <p>■両生類 ■爬虫類 ■哺乳類</p> <p>H4: 15種 (両生類5, 爬虫類3, 哺乳類7)                  H9: 23種 (両生類5, 爬虫類4, 哺乳類14)                  H14: 23種 (両生類5, 爬虫類4, 哺乳類14)                  H22: 28種 (両生類6, 爬虫類6, 哺乳類16)                  R2: 28種 (両生類5, 爬虫類5, 哺乳類18)</p>
<b>主な外来種</b>	<b>鳴瀬川流域における確認種数の経年変化</b>					
 <p>ウシガエル (成体)      ドブネズミ (成体)</p>	 <p>種数</p> <p>■両生類 ■爬虫類 ■哺乳類</p> <p>H4: 15種 (両生類5, 爬虫類3, 哺乳類7)                  H9: 23種 (両生類5, 爬虫類4, 哺乳類14)                  H14: 23種 (両生類5, 爬虫類4, 哺乳類14)                  H22: 28種 (両生類6, 爬虫類6, 哺乳類16)                  R2: 28種 (両生類5, 爬虫類5, 哺乳類18)</p>					
取組の点検	生物の生息・生育環境等に関するデータは、河川の整備・管理に必要な基礎的情報である。					
今後の取組目標	良好な河川空間の整備・保全に資するため、今後も管理河川を対象に、河川環境の基礎的な状況を定期的、継続的、統一的な手法で調査を実施する。					

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	特定非営利活動法人 シナイモツゴ郷の会
対象流域	北上川流域 ・ <b>鳴瀬川流域</b> ・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	ため池の生態系保全と復元
取組の目的	里山のため池と川の豊かな自然を地域ぐるみで守り次世代に継承する。
実施場所	広長川及び水源ため池ほか 大崎市鹿島台地区
事業期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日
取組の概要	<p><b>【令和2年度の主な取組】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・シナイモツゴ及びゼニタナゴ生息池の増大と保全</li> <li>・外来種(ブラックバス・アメリカザリガニ)の防除</li> <li>・シナイモツゴの里親活動 ・小川の魚類調査</li> <li>・ため池を守る農業者の支援(シナイモツゴ郷の米認証制度)</li> <li>・水辺の自然再生共同WEBシンポジウムの開催</li> </ul>
連携団体等	大崎市, 東北大学, シナイモツゴ郷の米つくり手の会, 全国ブラックバス防除市民ネットワーク, 宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団, 大崎市立鹿島台小学校, 東松島市立鳴瀬桜華小学校, 美里町立小牛田小学校, 石巻市立石巻開北小学校
<b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b>	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>小学校における里親活動の準備 <small>(スタッフが特別授業を行い、地域の宝である豊かな自然を紹介)</small></p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>シナイモツゴ生息池の増大と保全の活動</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>小川の生き物観察会 <small>(大崎市生き物クラブの生き物観察会で豊かな自然を堪能)</small></p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>外来種の駆除 <small>(簡易型連続捕獲装置で地域の農業者と共にため池のアメリカザリガニを大量捕獲)</small></p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>外来種の駆除 <small>(北海道洞爺湖水深10mでウナダザリガニの大量捕獲に成功)</small></p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>水辺の自然再生シンポジウム開催 <small>(令和2年10月と令和3年0月にシンポジウムをWEB開催、全国的な反響があった。)</small></p> </div> </div>	
取組の点検	池を干してブラックバスを駆除したため池に、毎年、シナイモツゴやゼニタナゴを移植放流し、生息池の増大を図った。また、ブラックバス密放流を監視しながら、アメリカザリガニを当会が開発した連続捕獲装置で駆除し、アメリカザリガニを低密度管理し、魚類、貝類、水生昆虫などを保全・復元した。
今後の取組目標	遺伝的多様性などに配慮した移植放流により、シナイモツゴやゼニタナゴ生息池の増大を図る。また、ため池の生態系を保全するため、連続捕獲装置でアメリカザリガニを駆除し、アメリカザリガニの低密度管理に努める。さらには、連続捕獲装置等によるザリガニ類防除技術の全国的な普及を図る。

報告団体等 特定非営利活動法人 シナイモツゴ郷の会



## 流域水循環計画取組状況

団体名称	東松島地区管理体制整備推進協議会
対象流域	北上川流域 ・ <b>鳴瀬川流域</b> ・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	「田んぼの学校」(生き物調査)
取組の目的	豊かな生態系にふれる体験を通じて子供たちの郷土愛を醸成することで、将来的な土地改良施設の管理体制の維持強化・良好な多面的機能の発揮につなげることを目的とする。
実施場所	鳴瀬桜華小学校付近 水路
事業期間	令和2年7月3日
取組の概要	<p><b>【令和2年度の主な取組】</b></p> <p>令和元年度に引き続き、県営造成施設管理体制整備促進事業の推進活動の一環として「田んぼの学校」を開催した。前年度は田植え体験も実施されたが、新型コロナウイルスの影響で中止となったため、生き物調査のみが行われた。</p>
連携団体等	東松島市立鳴瀬桜華小学校、宮城県(東部地方振興事務所農業農村整備部)、東松島市、鳴瀬土地改良区、河南矢本土地改良区
<b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b>	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>▲生き物調査の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>▲児童が採取したドジョウ</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>▲児童が採取したニホンアカガエル</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>▲当部職員による生き物の説明</p> </div> </div>	
取組の点検	児童たちから好評であり、概ねよかったと判断される。
今後の取組目標	令和3年度以降も引き続き実施し、地域の子供たちに鳴瀬川水系の豊かな自然を知っていただくことで郷土への愛着を育てる。子供たちが大人になってからの土地改良施設の維持・管理や、田んぼの多面的機能の維持・発展につなげる。

報告団体等 宮城県東部地方振興事務所農業農村整備部



## 流域水循環計画取組状況

団体名称	宮城県水産技術総合センター内水面水産試験場																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
対象流域	北上川流域 ・ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">鳴瀬川流域</span> ・ 名取川流域																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">豊かな生態系</span>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
活動事業名	持続可能なみやぎの漁場環境づくり推進事業(鳴瀬川における魚類相調査)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
取組の目的	鳴瀬川の河川環境を把握するため、魚類相調査を行う。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
実施場所	鳴瀬川(高倉橋付近・鳴瀬橋付近・鹿原橋付近)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
事業期間	令和2年6月, 10月																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
取組の概要	【令和2年度の主な取組】 採捕した魚の同定を実施した。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
連携団体等	鳴瀬吉田川漁業協同組合																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
【取組状況の結果・写真・図表等】																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">年 月</th> <th colspan="2">~2010</th> <th colspan="2">2011</th> <th colspan="2">2012</th> <th colspan="2">2013</th> <th colspan="2">2014</th> <th colspan="2">2015</th> <th colspan="2">2016</th> <th colspan="2">2017</th> <th colspan="2">2018</th> <th colspan="2">2019</th> <th colspan="2">2020</th> </tr> <tr> <th>6</th><th>10</th> <th>6</th><th>10</th> <th>6</th><th>10</th> <th>6</th><th>10</th> <th>6</th><th>10</th> <th>6</th><th>10</th> <th>6</th><th>10</th> <th>6</th><th>10</th> <th>7</th><th>10</th> <th>6</th><th>10</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">サケ科</td> <td>ヤマメ</td> <td>●</td><td>●</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>イワナ</td> <td>●</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="14">コイ科</td> <td>ウグイ・マルタウグイ</td> <td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td> </tr> <tr> <td>カマツカ</td> <td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td> </tr> <tr> <td>オイカワ</td> <td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td> </tr> <tr> <td>ビワヒガイ</td> <td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td> </tr> <tr> <td>ニゴイ</td> <td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td> </tr> <tr> <td>アブラハヤ</td> <td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td> </tr> <tr> <td>タイリクバラタナゴ</td> <td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td> </tr> <tr> <td>モツゴ</td> <td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td> </tr> <tr> <td>ゲンゴロウブナ</td> <td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td> </tr> <tr> <td>ギンブナ</td> <td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td> </tr> <tr> <td>タモロコ</td> <td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td> </tr> <tr> <td>モロコ類</td> <td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td> </tr> <tr> <td>タナゴ</td> <td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td> </tr> <tr> <td>タナゴ類</td> <td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">キュウリガ科</td> <td>アユ</td> <td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td> </tr> <tr> <td>ワカサギ</td> <td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td> </tr> <tr> <td>ボラ科</td> <td>ボラ</td> <td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td> </tr> <tr> <td>カジカ科</td> <td>カジカ</td> <td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ドジョウ科</td> <td>ドジョウ</td> <td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td> </tr> <tr> <td>シマドジョウ</td> <td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td> </tr> <tr> <td>サンマシ科</td> <td>オオクチバス</td> <td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td> </tr> <tr> <td rowspan="7">ハゼ科</td> <td>オオヨシノボリ</td> <td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td> </tr> <tr> <td>シマヨシノボリ</td> <td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td> </tr> <tr> <td>トウヨシノボリ</td> <td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td> </tr> <tr> <td>ジュズカケハゼ</td> <td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td> </tr> <tr> <td>ヨシノボリ類</td> <td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td> </tr> <tr> <td>マハゼ</td> <td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td> </tr> <tr> <td>ウキゴリ</td> <td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td> </tr> <tr> <td>ヌマチチブ</td> <td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td> </tr> <tr> <td>種数</td> <td></td> <td>24</td><td>23</td><td>8</td><td>9</td><td>8</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>9</td><td>5</td><td>8</td><td>11</td><td>6</td><td>8</td><td>8</td><td>5</td><td>8</td><td>8</td><td>9</td><td>0</td><td>8</td><td>9</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">各年の魚類相調査結果</p>			年 月	~2010		2011		2012		2013		2014		2015		2016		2017		2018		2019		2020		6	10	6	10	6	10	6	10	6	10	6	10	6	10	6	10	7	10	6	10	サケ科	ヤマメ	●	●																					イワナ	●																						コイ科	ウグイ・マルタウグイ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	カマツカ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	オイカワ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	ビワヒガイ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	ニゴイ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	アブラハヤ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	タイリクバラタナゴ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	モツゴ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	ゲンゴロウブナ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	ギンブナ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	タモロコ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	モロコ類	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	タナゴ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	タナゴ類	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	キュウリガ科	アユ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	ワカサギ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	ボラ科	ボラ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	カジカ科	カジカ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	ドジョウ科	ドジョウ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	シマドジョウ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	サンマシ科	オオクチバス	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	ハゼ科	オオヨシノボリ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	シマヨシノボリ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	トウヨシノボリ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	ジュズカケハゼ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	ヨシノボリ類	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	マハゼ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	ウキゴリ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	ヌマチチブ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	種数		24	23	8	9	8	8	9	10	9	5	8	11	6	8	8	5	8	8	9	0	8	9
	年 月			~2010		2011		2012		2013		2014		2015		2016		2017		2018		2019		2020																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		6	10	6	10	6	10	6	10	6	10	6	10	6	10	6	10	7	10	6	10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
サケ科	ヤマメ	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	イワナ	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
コイ科	ウグイ・マルタウグイ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	カマツカ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	オイカワ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	ビワヒガイ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	ニゴイ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	アブラハヤ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	タイリクバラタナゴ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	モツゴ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	ゲンゴロウブナ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	ギンブナ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	タモロコ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	モロコ類	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	タナゴ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	タナゴ類	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
キュウリガ科	アユ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	ワカサギ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
ボラ科	ボラ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
カジカ科	カジカ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
ドジョウ科	ドジョウ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	シマドジョウ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
サンマシ科	オオクチバス	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
ハゼ科	オオヨシノボリ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	シマヨシノボリ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	トウヨシノボリ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	ジュズカケハゼ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	ヨシノボリ類	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	マハゼ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	ウキゴリ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
ヌマチチブ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
種数		24	23	8	9	8	8	9	10	9	5	8	11	6	8	8	5	8	8	9	0	8	9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
取組の点検	合計で5科9種が観察され、漁業権対象となるヤマメやアユ、ウグイ、オイカワが確認された。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
今後の取組目標	魚類相から河川環境の変化を把握できるように、今後も調査を継続する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	農林水産省 東北農政局 阿武隈土地改良調査管理事務所																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ <b>名取川流域</b>																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
活動事業名	名取川頭首工魚類調査																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
取組の目的	名取川頭首工は平成28年度～令和3年度(予定)において改修工事を実施中であり, 周辺の魚類等の生息状況を把握し, 工事が魚類等に影響ないかを確認する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
実施場所	名取川(名取川頭首工周辺)																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
事業期間	令和2年7月～令和2年11月																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
取組の概要	<p><b>【令和2年度の主な取組】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・魚類の生息状況を確認し, 工事による影響等を把握するための基礎資料とする。</li> <li>・底生動物の生息状況を確認し, 工事による影響等を把握するための基礎資料とする。</li> </ul>																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
連携団体等																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
<p><b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>名取川頭首工</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>調査状況</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> <p><b>底生動物調査結果 (令和2年10月)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">No.</th> <th rowspan="2">種名</th> <th rowspan="2">個体数</th> <th colspan="4">種別</th> <th rowspan="2">工事</th> </tr> <tr> <th>原生動物</th> <th>環形動物</th> <th>節足動物</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>コイ</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>ゴイサナ</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>オケサナ</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>アサヒカサ</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>ウツギ</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>クサガハ</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>アサギ</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>ニゴイ</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>フシロ</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>ヒメシマドジョウ</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>アサギ</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>アユ</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>ボウ</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>アユ</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>15</td> <td>ヒメシマドジョウ</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>16</td> <td>ヒメシマドジョウ</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td colspan="2">種別合計</td> <td>15種</td> <td colspan="3"></td> <td>3種</td> </tr> <tr> <td colspan="2">個体数合計</td> <td>152個体</td> <td colspan="3"></td> <td>29個体</td> </tr> </tbody> </table> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> <p><b>魚類調査結果 (令和2年10月)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">No.</th> <th rowspan="2">種名</th> <th rowspan="2">科名</th> <th rowspan="2">種名</th> <th rowspan="2">学名</th> <th colspan="2">名取川頭首工周辺 (令和2年10月)</th> </tr> <tr> <th>調査区</th> <th>調査区</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>コイ</td> <td>コイ科</td> <td>コイ (野生個体)</td> <td><i>Cyprinus carpio</i></td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>ゴイサナ</td> <td>ゴイサナ科</td> <td>ゴイサナ</td> <td><i>Carrasotilus pisces</i></td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>オケサナ</td> <td>オケサナ科</td> <td>オケサナ</td> <td><i>Ospianichthys platypterus</i></td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>アサヒカサ</td> <td>アサヒカサ科</td> <td>アサヒカサ</td> <td><i>Pseudorasbora parva</i></td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>ウツギ</td> <td>ウツギ科</td> <td>ウツギ</td> <td><i>Tribolodon hakonensis</i></td> <td>10</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>クサガハ</td> <td>クサガハ科</td> <td>クサガハ</td> <td><i>Stenopogon elongatus elongatus</i></td> <td>20</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>アサギ</td> <td>アサギ科</td> <td>アサギ</td> <td><i>Rhinogobius brunneus brunneus</i></td> <td>3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>ニゴイ</td> <td>ニゴイ科</td> <td>ニゴイ</td> <td><i>Hemibarbus barbus</i></td> <td>76</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>フシロ</td> <td>フシロ科</td> <td>フシロ</td> <td><i>Neogobius anguikobus</i></td> <td>3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>ヒメシマドジョウ</td> <td>ヒメシマドジョウ科</td> <td>ヒメシマドジョウ</td> <td><i>Cobitis sp. BRAVAE type C</i></td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>アサギ</td> <td>アサギ科</td> <td>アサギ</td> <td><i>Silurus asotus</i></td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>アユ</td> <td>アユ科</td> <td>アユ</td> <td><i>Plecoglossus altivelis altivelis</i></td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>ボウ</td> <td>ボウ科</td> <td>ボウ</td> <td><i>Mugil cephalus cephalus</i></td> <td>6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>アユ</td> <td>アユ科</td> <td>アユ</td> <td><i>Plecoglossus altivelis</i></td> <td>3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>15</td> <td>ヒメシマドジョウ</td> <td>ヒメシマドジョウ科</td> <td>ヒメシマドジョウ</td> <td><i>Rhinogobius brunneus</i></td> <td>5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>16</td> <td>ヒメシマドジョウ</td> <td>ヒメシマドジョウ科</td> <td>ヒメシマドジョウ</td> <td><i>Gymnogobius serratipes</i></td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="5"></td> <td>種別合計</td> <td>15種</td> </tr> <tr> <td colspan="5"></td> <td>個体数合計</td> <td>252個体</td> </tr> </tbody> </table> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>タイワンシジミ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ウルマーシマトビケラ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>アユ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ヒガシシマドジョウ</p> </div> </div>			No.	種名	個体数	種別				工事	原生動物	環形動物	節足動物	その他	1	コイ	1	1	0	0	0	1	2	ゴイサナ	1	1	0	0	0	1	3	オケサナ	1	1	0	0	0	1	4	アサヒカサ	1	1	0	0	0	1	5	ウツギ	1	1	0	0	0	1	6	クサガハ	1	1	0	0	0	1	7	アサギ	1	1	0	0	0	1	8	ニゴイ	1	1	0	0	0	1	9	フシロ	1	1	0	0	0	1	10	ヒメシマドジョウ	1	1	0	0	0	1	11	アサギ	1	1	0	0	0	1	12	アユ	1	1	0	0	0	1	13	ボウ	1	1	0	0	0	1	14	アユ	1	1	0	0	0	1	15	ヒメシマドジョウ	1	1	0	0	0	1	16	ヒメシマドジョウ	1	1	0	0	0	1	種別合計		15種				3種	個体数合計		152個体				29個体	No.	種名	科名	種名	学名	名取川頭首工周辺 (令和2年10月)		調査区	調査区	1	コイ	コイ科	コイ (野生個体)	<i>Cyprinus carpio</i>	1		2	ゴイサナ	ゴイサナ科	ゴイサナ	<i>Carrasotilus pisces</i>	1		3	オケサナ	オケサナ科	オケサナ	<i>Ospianichthys platypterus</i>	1		4	アサヒカサ	アサヒカサ科	アサヒカサ	<i>Pseudorasbora parva</i>	1		5	ウツギ	ウツギ科	ウツギ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	10	18	6	クサガハ	クサガハ科	クサガハ	<i>Stenopogon elongatus elongatus</i>	20	2	7	アサギ	アサギ科	アサギ	<i>Rhinogobius brunneus brunneus</i>	3		8	ニゴイ	ニゴイ科	ニゴイ	<i>Hemibarbus barbus</i>	76		9	フシロ	フシロ科	フシロ	<i>Neogobius anguikobus</i>	3		10	ヒメシマドジョウ	ヒメシマドジョウ科	ヒメシマドジョウ	<i>Cobitis sp. BRAVAE type C</i>	1		11	アサギ	アサギ科	アサギ	<i>Silurus asotus</i>	1		12	アユ	アユ科	アユ	<i>Plecoglossus altivelis altivelis</i>	1		13	ボウ	ボウ科	ボウ	<i>Mugil cephalus cephalus</i>	6		14	アユ	アユ科	アユ	<i>Plecoglossus altivelis</i>	3		15	ヒメシマドジョウ	ヒメシマドジョウ科	ヒメシマドジョウ	<i>Rhinogobius brunneus</i>	5		16	ヒメシマドジョウ	ヒメシマドジョウ科	ヒメシマドジョウ	<i>Gymnogobius serratipes</i>	1							種別合計	15種						個体数合計	252個体
No.	種名	個体数				種別					工事																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			原生動物	環形動物	節足動物	その他																																																																																																																																																																																																																																																																																													
1	コイ	1	1	0	0	0	1																																																																																																																																																																																																																																																																																												
2	ゴイサナ	1	1	0	0	0	1																																																																																																																																																																																																																																																																																												
3	オケサナ	1	1	0	0	0	1																																																																																																																																																																																																																																																																																												
4	アサヒカサ	1	1	0	0	0	1																																																																																																																																																																																																																																																																																												
5	ウツギ	1	1	0	0	0	1																																																																																																																																																																																																																																																																																												
6	クサガハ	1	1	0	0	0	1																																																																																																																																																																																																																																																																																												
7	アサギ	1	1	0	0	0	1																																																																																																																																																																																																																																																																																												
8	ニゴイ	1	1	0	0	0	1																																																																																																																																																																																																																																																																																												
9	フシロ	1	1	0	0	0	1																																																																																																																																																																																																																																																																																												
10	ヒメシマドジョウ	1	1	0	0	0	1																																																																																																																																																																																																																																																																																												
11	アサギ	1	1	0	0	0	1																																																																																																																																																																																																																																																																																												
12	アユ	1	1	0	0	0	1																																																																																																																																																																																																																																																																																												
13	ボウ	1	1	0	0	0	1																																																																																																																																																																																																																																																																																												
14	アユ	1	1	0	0	0	1																																																																																																																																																																																																																																																																																												
15	ヒメシマドジョウ	1	1	0	0	0	1																																																																																																																																																																																																																																																																																												
16	ヒメシマドジョウ	1	1	0	0	0	1																																																																																																																																																																																																																																																																																												
種別合計		15種				3種																																																																																																																																																																																																																																																																																													
個体数合計		152個体				29個体																																																																																																																																																																																																																																																																																													
No.	種名	科名	種名	学名	名取川頭首工周辺 (令和2年10月)																																																																																																																																																																																																																																																																																														
					調査区	調査区																																																																																																																																																																																																																																																																																													
1	コイ	コイ科	コイ (野生個体)	<i>Cyprinus carpio</i>	1																																																																																																																																																																																																																																																																																														
2	ゴイサナ	ゴイサナ科	ゴイサナ	<i>Carrasotilus pisces</i>	1																																																																																																																																																																																																																																																																																														
3	オケサナ	オケサナ科	オケサナ	<i>Ospianichthys platypterus</i>	1																																																																																																																																																																																																																																																																																														
4	アサヒカサ	アサヒカサ科	アサヒカサ	<i>Pseudorasbora parva</i>	1																																																																																																																																																																																																																																																																																														
5	ウツギ	ウツギ科	ウツギ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	10	18																																																																																																																																																																																																																																																																																													
6	クサガハ	クサガハ科	クサガハ	<i>Stenopogon elongatus elongatus</i>	20	2																																																																																																																																																																																																																																																																																													
7	アサギ	アサギ科	アサギ	<i>Rhinogobius brunneus brunneus</i>	3																																																																																																																																																																																																																																																																																														
8	ニゴイ	ニゴイ科	ニゴイ	<i>Hemibarbus barbus</i>	76																																																																																																																																																																																																																																																																																														
9	フシロ	フシロ科	フシロ	<i>Neogobius anguikobus</i>	3																																																																																																																																																																																																																																																																																														
10	ヒメシマドジョウ	ヒメシマドジョウ科	ヒメシマドジョウ	<i>Cobitis sp. BRAVAE type C</i>	1																																																																																																																																																																																																																																																																																														
11	アサギ	アサギ科	アサギ	<i>Silurus asotus</i>	1																																																																																																																																																																																																																																																																																														
12	アユ	アユ科	アユ	<i>Plecoglossus altivelis altivelis</i>	1																																																																																																																																																																																																																																																																																														
13	ボウ	ボウ科	ボウ	<i>Mugil cephalus cephalus</i>	6																																																																																																																																																																																																																																																																																														
14	アユ	アユ科	アユ	<i>Plecoglossus altivelis</i>	3																																																																																																																																																																																																																																																																																														
15	ヒメシマドジョウ	ヒメシマドジョウ科	ヒメシマドジョウ	<i>Rhinogobius brunneus</i>	5																																																																																																																																																																																																																																																																																														
16	ヒメシマドジョウ	ヒメシマドジョウ科	ヒメシマドジョウ	<i>Gymnogobius serratipes</i>	1																																																																																																																																																																																																																																																																																														
					種別合計	15種																																																																																																																																																																																																																																																																																													
					個体数合計	252個体																																																																																																																																																																																																																																																																																													
取組の点検	監視すべき外来生物のタイワンシジミが確認されたことから, 生息地が拡大しないよう引き続き留意が必要。																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
今後の取組目標	今後も調査を継続して実施し, 名取川頭首工改修工事の影響について確認する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																		

## 流域水循環計画取組状況

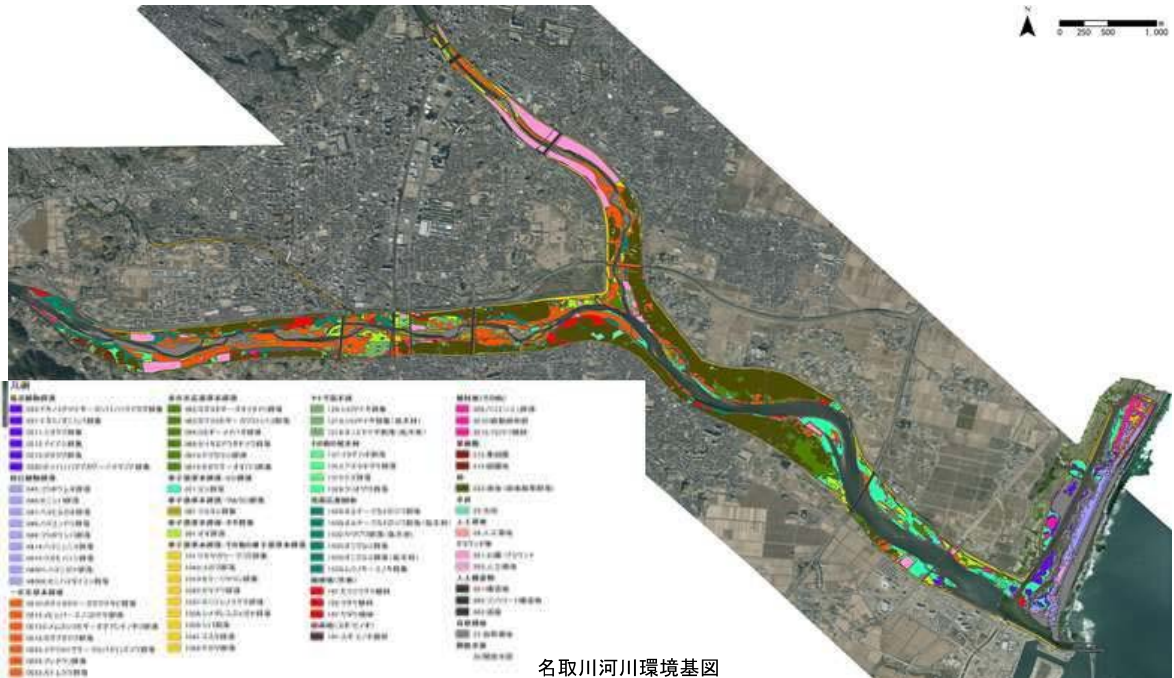
団体名称	林野庁 東北森林管理局 仙台森林管理署
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ <b>名取川流域</b>
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	協定締結による国民参加の森林づくり
取組の目的	多様な森林整備や保全活動の要請に対応した国民参加の森林づくりの推進
実施場所	名取川流域(仙台青葉区・太白区)
事業期間	平成28年度～令和2年度
取組の概要	<p><b>【令和2年度の主な取組】</b>                      地域住民の方々が自主的に行う森林整備活動を推進するため、                      ・国民参加の森林として設定する「ふれあいの森」－2団体                      ・国有林野を活用した体験活動等を実施する「遊々の森」－7団体                      と協定を締結(協定面積:約530ha)し、それぞれの団体において、下草刈り、除伐などの森林整備活動や多様な森林体験・自然観察等の取組みが行われた。</p>
連携団体等	民間団体
<p><b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b></p> <p style="text-align: center;">&lt; 協定団体による森林整備活動等の様子 &gt;</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p><b>【自然観察会】</b></p> </div> <div style="text-align: center;">  <p><b>【遊歩道整備】</b></p> </div> </div>	
取組の点検	地域住民等により自主的な森林整備・保全活動等が実施されている。
今後の取組目標	今後も継続して、ボランティア団体等が行う自主的な森林整備や保全活動についての要請に対応したフィールドの提供及び協定の締結等、多様な取組みに努める。

報告団体等 林野庁東北森林管理局仙台森林管理署

# 流域水循環計画取組状況

団体名称	国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ <b>名取川流域</b>
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	名取川水系水辺現地調査(河川環境基図)
取組の目的	名取川水系における河川水辺の国勢調査として、河川環境基図を作成し河川管理上の基礎資料とする。
実施場所	名取川水系直轄管理区間
事業期間	令和2年4月～令和3年3月
取組の概要	<p><b>【令和2年度の主な取組】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・植生図作成、群落組成調査、植生断面調査等により陸域の経年変化を把握し、河川管理上の基礎資料とする。</li> <li>・早瀬・淵、干潟、ワンド・たまり等調査により水域の経年変化を把握し、河川管理上の基礎資料とする。</li> </ul>
連携団体等	

**【取組状況の結果・写真・図表等】**






取組の点検	河川環境基図は、河川の整備・管理に必要な基礎的情報である。
今後の取組目標	良好な河川空間の整備・保全に資するべく、今後も管理河川を対象に、河川環境の基礎的な状況を定期的、継続的、統一的な手法で調査を実施する。

報告団体等

国土交通省東北地方整備局




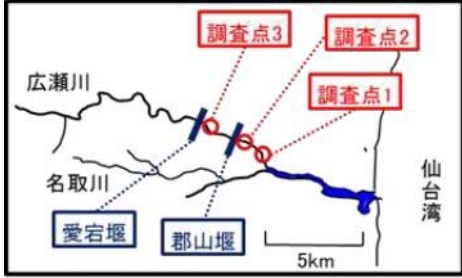

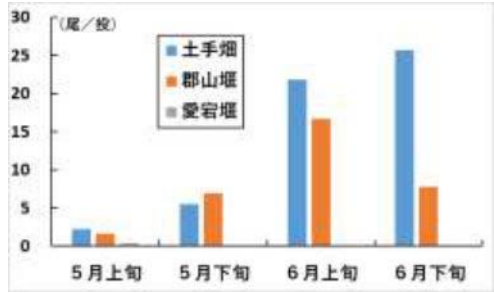
## 流域水循環計画取組状況

団体名称	宮城県仙台地方振興事務所農業農村整備部
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ <b>名取川流域</b>
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	幸町南小学校生き物調査
取組の目的	農業・農村の理解と関心を深めてもらえることを目的とする。
実施場所	仙台市「倉内・大針地区」
事業期間	令和2年8月25日
取組の概要	<p><b>【令和2年度の主な取組】</b></p> <p>仙台市立幸町南小学校の5年生47名を対象に、小学校から離れた仙台市大倉川土地改良区の受益である倉内・大針地区の田んぼの水路で生き物調査を行った。生きもの調査後は、集会所に移動しどんな場所にどんな生きものがいたのか等をまとめてもらい、その後班ごとに発表を行うことで、学習を深めた。</p>
連携団体等	倉内・大針地区農村地域活性化委員会、水土里ネット大倉川、仙台市農林土木課 仙台市立幸町南小学校、仙台地方振興事務所
<p><b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p><b>生き物調査の様子</b></p> </div> <div style="text-align: center;">  <p><b>採取した生き物</b></p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p><b>発表会の様子</b></p> </div>	
取組の点検	実際に生き物に触れ、田んぼ周辺の生き物や役割等について学ぶことができた。
今後の取組目標	今後も小学校での生き物調査等を実施し、農業・農村の役割について理解を深め、農村の多様な環境を理解してもらう。

報告団体等 宮城県仙台地方振興事務所農業農村整備部



## 流域水循環計画取組状況

団体名称	宮城県水産技術総合センター内水面水産試験場
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ <b>名取川流域</b>
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	持続可能なみやぎの漁場環境づくり推進事業(広瀬川における天然アユの遡上調査)
取組の目的	天然アユの遡上状況の情報提供および資源管理のための基礎データを得ること
実施場所	広瀬川(名取川との合流付近・郡山堰下付近・愛宕堰下付近)
事業期間	令和2年5月, 6月
取組の概要	【令和2年度の主な取組】 5月, 6月に投網を用いてアユを採捕し, 天然アユの遡上量について調査した。調査結果は速報として, 宮城県のホームページ上に公開した。
連携団体等	広瀬名取川漁業協同組合
【取組状況の結果・写真・図表等】	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>投網によるアユの採捕</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>調査点</p> </div> </div>	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>採捕したアユ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>調査点の投網1投あたりの採捕尾数</p> </div> </div>	
取組の点検	アユが遡上していたが平年と比較すると少なく, 愛宕堰下では殆どアユを確認できなかった。
今後の取組目標	長期的な天然アユの遡上量を把握するため, 今後も調査を継続する。

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	おおさき生きものクラブ
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	おおさき生きものクラブ
取組の目的	子どもたちに大崎市の豊かな自然環境や身近にいる生きものたちとの「ふれあい」と「気づき」とおして、「自然と共生した持続可能な地域社会づくり」を担う子供たちの育成を目的としている。
実施場所	大崎市内
事業期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日
取組の概要	【令和2年度の主な取組】 環境団体、行政が連携し、子どもや保護者を対象にラムサール条約湿地「化女沼」、「蕪栗沼・周辺水田」におけるマガンなどの生きものの観察、鳴瀬川流域の小河川における、魚の採取と観察、里山での植物観察など、生きものや自然とのふれあい、環境学習プログラムを実施。
連携団体等	NPO法人エコパル化女沼、NPO法人蕪栗ぬまっこらぶ、NPO法人田んぼ、NPO法人シナイモツゴ郷の会、NPO法人鬼首山学校協議会、大崎自然界部、Social Academy 寺子屋、大崎市
【取組状況の結果・写真・図表等】	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>草はらでバッタとり！</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>田んぼの生きもの調査</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>押し葉標本のつくり方講座</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>シナイモツゴとゼニタナゴを守ろう！！</p> </div> </div>	
取組の点検	コロナ禍により、回数と時期、人数を制限して実施。計10回実施。
今後の取組目標	引き続き、環境団体と連携した学習プログラムの実施及び新たなプログラムの検討を行う。

報告団体等

大崎市

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	宮城県環境生活部自然保護課		
対象流域	北上川流域	・ 鳴瀬川流域	・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ	・ 豊かな流れ	・ 安全な流れ
			・ 豊かな生態系
活動事業名	みやぎの里山林協働再生支援事業		
取組の目的	企業のCSR活動を主体とした県民参加による里山林整備の促進		
実施場所	利府町, 富谷町ほか県内全域		
事業期間	平成20年度 ~		
取組の概要	<p>【令和2年度の主な取組】</p> <p>近年, 手入れが行き届かず荒廃が進む里山林において, CSR活動の一環として森林づくりに取り組み企業と, 活動の場が提供できる森林所有者との橋渡し役となって里山林の整備を支援している。</p>		
連携団体等	森林所有者, 企業及び団体, 特定非営利活動法人宮城県森林インストラクター協会等		
取組状況の結果・写真・図表等			
○協定締結状況			
	実施市町村	件数	面積(ha)
北上川流域	登米市	1	35.65
鳴瀬川流域	利府町ほか2	10	14.26
計	4	11	49.91
			
			
取組の点検	事業の普及を引き続き行う。		
今後の取組目標	より多くの企業等の参画を促進し, 県民参加による森づくりと取組を通じた自然環境教育を推進する。		

報告団体等

宮城県環境生活部自然保護課

## 流域水循環計画取組状況



団体名称	宮城県環境生活部自然保護課				
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域				
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系				
活動事業名	百万本植樹事業				
取組の目的	緑豊かな県土と潤いのある生活環境の創造, 県民の緑化活動への積極的な参加促進				
実施場所	県内一円				
事業期間	平成5年～				
取組の概要	<p>【令和2年度の主な取組】</p> <p>被災地での緑化活動をはじめ, 市町村, 住民団体, ボランティア団体, 企業等が地域の緑化推進を目的に自ら植樹活動を行う場合に, 当該団体等に県が予算の範囲内において緑化木及び植樹用資材を配布した。</p>				
連携団体等	なし				
【取組状況の結果・写真・図表等】					
	事業年度	実施市町村	施行箇所数	植栽本数	樹種
	北上川流域	栗原市ほか2	3	577	ブナ外
	鳴瀬川流域	東松島市ほか1	2	334	サザンカ外
	名取川流域	仙台市	1	204	コナラ外
	計	6	6	1,115	
					
	集合写真(住民団体)		作業風景		
取組の点検	引き続き事業の普及を行い, 植樹活動の推進を図る。				
今後の取組目標	県民一人一人が積極的に緑化活動に関わり, より多くのみどり環境が造成されるよう事業の推進を図る				

報告団体等

宮城県環境生活部自然保護課



## 流域水循環計画取組状況

団体名称	宮城県水産林政部林業振興課
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	みんなの森林づくりプロジェクト推進事業
取組の目的	森林・山村の多面的機能維持向上
実施場所	県内 一円
事業期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日
取組の概要	<p>【令和2年度の主な取組】</p> <p>森林づくりや緑化活動を展開する団体などに対し、森林整備などの森林づくり活動、環境緑化活動の支援を行った。</p>
連携団体等	地域団体等 23団体
<p>【取組状況の結果・写真・図表等】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-end;"> <div style="text-align: center;">  <p>森林整備活動(倒木の処理)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>森林整備活動(竹林の整備)</p> </div> </div>	
取組の点検	49.4ヘクタールの里山林保全活動や、10.8ヘクタールの侵入竹除去・竹林整備活動等を行った。
今後の取組目標	引き続き、森林の多面的機能の発揮を図るとともに山村地域のコミュニティの維持・活性化に向けた活動支援を行う。

報告団体等

宮城県水産林政部林業振興課